

令和5年度版

# 犬山市水道事業概要

---

---

---

犬山市都市整備部水道課

# 目 次

1. 上水道のあゆみ	2
(1) まえがき	2
(2) 沿 革	3
2. 施設の概要	11
(1) 給水フロー図	11
(2) 各施設標高図	12
(3) 水源一覧表	13
(4) 設備の概要	14
(5) 管種・口径別布設延長及び仕切弁等集計表	18
(6) 消火栓設置数	18
3. 業務の概要	19
(1) 事業の推移	19
(2) 用途別給水戸数・使用水量・水道料金(税込み)	20
(3) 月別水道料金一覧表(税込み)	20
(4) 水源別配水量	21
(5) 月別配水量・給水量	22
(6) 給水装置新設及び廃止件数	22
(7) 量水器設置数	23
(8) 量水器取替数	23
(9) 使用中止・名義変更・給水停止件数	23
(10) 地区別の検針時期及び口座振替日・納期限一覧表	24
(11) 水道料金口座振替率	24
(12) 水道管修繕工事件数	24
4. 水質検査	25
水質検査成績表	25
5. 財政の概要	26
(1) 当初予算年度別比較(税込み)	26
(2) 決算年度別比較	28
① 年度別損益計算書(税抜き)	28
② 年度別貸借対照表(税抜き)	29
③ 年度別費用構成表(税抜き)	31
④ 各費用の給水原価構成比	32
⑤ 資本的収支の推移(税込み)	33
6. 経営分析表	34
(1) 業務及び経営分析	34
(2) 財務分析	34
(3) 給水原価及び供給単価	37
7. 水道事業機構図	38
8. 犬山市水道課事務分掌	39
9. 水道料金変遷表	41

# 1. 上水道のあゆみ

## (1) まえがき

本市水道は、昭和7年犬山町水道として給水開始以来、市政の発展と共に拡張事業を続け、市民の公衆衛生の向上と生活環境の改善を図り「市民の水道」として、市民生活と経済振興に多大な役割を果たしてまいりました。

この間、市内に点在する公営簡易水道、組合営簡易水道の統合及び愛知県水道用水供給事業からの受水等5期に亘る拡張事業を実施してまいりました。

その後、下水道の普及や大規模住宅開発等により水の需要は年々増加し、これに伴う拡充整備がすすめられてきましたが、近年は節水型給水装置の普及や、節水意識の向上によって1世帯あたりの使用水量は減少傾向にあり、さらには、人口が減少に転ずるなどの要因により料金収入が減少しつつある中で、老朽化が進む施設や管路の更新、地震等の災害に備えた整備等、多くの課題を抱えています。

水道は、健康で文化的な日常生活を支える重要な役割を果たしており、今後も安全な水を安定して供給し続けていくために、より計画的・効果的な事業運営に努めてまいります。

## (2) 沿革

年度	事業の内容	拡張事業計画		
		給水人口	1日最大給水量	事業費
昭和7	創設(昭和7年1月21日認可) 城山浄水場(緩速)新設 取水許可量 721m <sup>3</sup> /日(木曾川伏流水)	(人) 7,500	(m <sup>3</sup> ) 1,100	(千円) 38
26	第1期拡張事業(昭和26年12月4日認可) 城山浄水場及び配水施設の増設 取水許可量 1,209m <sup>3</sup> /日	8,000	1,600	650
35	第2期拡張事業(昭和35年5月30日認可) 白山浄水場(急速)新設 処理能力4,000m <sup>3</sup> /日 取水許可量 4,060m <sup>3</sup> /日(木曾川表流水)	16,600	4,980	90,000
42	第3期拡張事業(昭和43年3月30日認可) 白山浄水場取水ポンプ室新設 75kw うず巻ポンプ×2台	19,800	5,940	80,000
43	白山浄水場増設 処理能力 8,000m <sup>3</sup> /日 取水許可量 5,990m <sup>3</sup> /日 城山浄水場廃止			
44	白山浄水場取水ポンプ 75kw×1台 増設			
45	犬山市水道事業対策特別委員会の設置 (簡易水道統合問題)			
46	第4期拡張事業(昭和47年3月31日認可)	74,500	37,250	1,050,000
47	羽黒上水道統合(昭和47年4月) 簡易水道の統合(五郎丸・城東・楽田・楽田東部・ 橋爪) 昭和47年4月			
48	第4期拡張第1次変更(昭和48年10月1日認可) 犬山配水場新設 配水池 5,200m <sup>3</sup> 県水受水開始			1,290,921
49	第4期拡張第2次変更(昭和49年10月23日認可) 第1加圧所新設 善師野第2加圧所新設 簡易水道の統合(木津・上野南・上野北・池野西部・ 楽田西部第一・楽田西部第二・ 内久保・神尾) 昭和49年4月			
50	前原配水池、今井配水池新設			
51	第4期拡張第3次変更(昭和51年11月2日認可) 今井簡易水道の統合(昭和51年11月) 城東浄水場改良 善師野地区給水開始(昭和51年9月) 遠方監視設備(テレメーター)設置 親局1、子局6	69,400	32,740	1,590,579
52	神尾浄水場改良			
53	楽田浄水場新設改良 白山浄水場取水ポンプ設備水中ポンプ廃止 栗栖地区給水開始(昭和54年3月)			

年度	事業の内容	拡張事業計画		
		給水人口	1日最大給水量	事業費
昭和54	入鹿加圧所新設 入鹿地区給水開始（昭和55年3月） 白山浄水場自家用電気設備改良			
55	犬山配水場配水池増設（5,200m <sup>3</sup> ）			
56	楽田東部浄水場新設改良 白山浄水場原水流量計・濁度計設置			
57	西楽田団地給水開始（昭和58年3月） 神尾浄水場改良 遠方監視設備増設 親局1局、子局5局 緑ヶ丘加圧所・配水池 新設 入鹿加圧所移設			
59	第5期拡張事業（昭和60年3月29日認可） 給水区域を市内全域とする 楽田東部水源2 休止	79,300	36,200	1,233,000
60	羽黒浄水場新設改良（羽黒第1、第2を統合）			
61	上野幹線 φ200減圧弁設置			
62	第5期拡張第1次変更（昭和63年1月25日認可） 楽田浄水場トリクロロエチレン除去装置設置			304,003
63	白山浄水場ろ過池自動制御設備設置 羽黒桜海道水管橋新設			
平成元	白山浄水場建物・配水流量計設備改良			1,290,921
2	白山浄水場取水設備（塔・電気・ポンプ）改良 120kw うず巻ポンプ2台 白山浄水場薬品自動注入装置設置			
3	白山浄水場ろ過設備改修 犬山配水場揚水ポンプ取替 神尾浄水場 休止			
4	犬山配水場揚水ポンプ取替 白山浄水場パルセーターろ床板改良 白山浄水場配水池内ライニング塗装			
5	犬山配水場揚水ポンプ取替 白山浄水場パルセーターろ床板改良 白山浄水場アクセレーターろ過池洗浄ポンプ取替 白山浄水場パルセーター建物改造			
6	今井配水池増設（500m <sup>3</sup> ） 第1加圧所改設 白山浄水場パルセーターろ床板改良 白山浄水場建物改装 白山浄水場原水濁度計取替 羽黒浄水場配水池及びポンプ室塗装 テレメーター更新（親局装置2局、子局装置13局）			

年度	事業の内容	拡張事業計画		
		給水人口	1日最大給水量	事業費
平成 7	井戸クリーニング(楽田3号) 入鹿加圧所電気設備改良 荒井加圧所電気設備改良 羽黒浄水場県水補水設備設置			
8	第2加圧所設備改良 羽黒浄水場緊急遮断弁設置 白山浄水場アクセレーター改良 白山浄水場防護壁補強 犬山配水場配水池補強			
9	前原配水池緊急遮断弁設置 城東浄水場施設改良 羽黒2号水中ポンプ・揚水管取替 楽田浄水場トリクロロエチレン除去装置整備			
10	白山浄水場低濁度計設置(ろ過池濁度2基) 楽田浄水場1号井水中ポンプ取替 犬山配水場直流電源装置取替			
11	白山浄水場急速ろ過池改修工事(1~3号) 井戸クリーニング(楽田1号) 楽田1号・羽黒2号水中ポンプ及び揚水管取替 白山取水暗渠浚渫 四季の丘配水池新設(5,000m <sup>3</sup> )			
12	城東浄水場緊急遮断弁設置 井戸クリーニング(楽田2号、羽黒1号、城東1号) 水中ポンプ取替(羽黒1・3号、城東1号) 羽黒浄水場1号井二重ケーシング 白山浄水場配水池内清掃 楽田浄水場配水池内清掃 犬山配水場配水池内清掃・クラック補修 白山浄水場4号ろ過池改修 白山取水暗渠浚渫 浄水場運転管理業務委託開始 水質検査業務委託開始(10月より)			
13	羽黒浄水場配水ポンプインバータ化 白山浄水場再生槽改修 井戸クリーニング(城東2・3号) 水中ポンプ取替(城東2・3号) 城東浄水場2号井二重ケーシング 白山浄水場中塩素注入装置設置 白山浄水場5号ろ過池改修 楽田東部浄水場配水ポンプインバータ化 配水池内清掃(羽黒・前原・今井・楽田東部・緑ヶ丘・第2加圧所) 城東浄水場県水補水用減圧弁設置			
14	井戸クリーニング(羽黒3号) 遠方監視装置設置(親局1局、子局4局) 薬品注入設備設置(前原配水池、緑ヶ丘配水池) 荒井加圧所連絡弁設置 白山浄水場連通管改修 白山取水暗渠浚渫 配水池内清掃(白山) 白山浄水場6号ろ過池改修			

年度	事業の内容	拡張事業計画		
		給水人口	1日最大給水量	事業費
平成15	第5期拡張2次変更（平成16年3月23日知事認可） 白山浄水場濃縮槽及び再生槽連絡管設置 遠方監視装置更新（親局2局、子局9局） 水中ポンプ取替（羽黒2号） 白山浄水場発電機設置 井戸クリーニング（楽田東部1号） 楽田東部1号水中ポンプ・揚水管取替 配水池内清掃（羽黒・楽田・前原・城東・楽田東部・犬山） ネットフェンス設置（白山浄水場外19施設） 料金徴収業務委託開始 コンビニエンスストアでの収納開始 市内13金融機関以外での収納開始 口座振替データの伝送開始			85,000
16	苛性ソーダ注入設備設置（楽田東部・羽黒） 次亜塩素酸ソーダ・苛性ソーダ注入設備設置（楽田東部・羽黒） 井戸クリーニング（楽田1号・3号） 配水池内清掃（11施設） 水中ポンプ取替（楽田3号）			
17	水道課 自家用発電機設置 第二加圧調整池水位調整弁設置 白山浄水場脈動型高速凝集沈澱池改修 白山浄水場次亜塩素酸ソーダ受入タンク取替 白山取水暗渠浚渫 配水池内清掃（羽黒浄水場外11施設） 犬山配水場避雷設備設置 井戸クリーニング（羽黒2号・楽田2号） 城東浄水場3号配水ポンプ設置 犬山配水場地震計更新 今井配水池流量計更新			
18	前原配水池定水位弁・減圧弁設置 第1加圧所改良（吐出電動弁設置） 楽田浄水場県水補水減圧弁設置 四季の丘配水池ブロック擁壁改修 井戸クリーニング（城東1号・羽黒1号） 城東浄水場1号井戸二重ケーシング 水中ポンプ取替（羽黒1号） 犬山配水場2号県水流入弁取替 配水池内清掃（羽黒浄水場外10施設） 地震計蓄電池取替（羽黒浄水場、前原・緑ヶ丘配水池） 水道施設耐震診断業務（犬山・前原・四季の丘配水池）			
19	四季の丘配水池ブロック積擁壁改修 犬山配水場フェンス改修 残留塩素計更新（白山・城東・羽黒浄水場） 楽田浄水場県水連絡弁布設 犬山配水場受水池及び配水池水位計設置 犬山配水場第1配水池耐震補強 井戸クリーニング工事（羽黒3号、城東3号） 城東浄水場及県水補水流量計更新			

年度	事業の内容	拡張事業計画		
		給水人口	1日最大給水量	事業費
平成19	羽黒浄水場3号取水流量計更新 白山取水暗渠浚渫 羽黒浄水場薬品室等改築 犬山配水場薬品室建築 水中ポンプ取替(羽黒3号) 配水池内清掃(羽黒浄水場外10施設) 水道施設耐震診断業務 (今井配水池、緑ヶ丘配水池、緑ヶ丘加圧所、第2加圧所、楽田浄水場)			
20	白山浄水場5号ろ過池改良 白山2号取水ポンプ、城東配水ポンプ整備 白山浄水場シーケンサ等改良 耐震診断業務委託(白山浄水場管理棟・配水池) 楽田浄水場県水補水用逆止弁設置 井戸クリーニング(楽田1号) 犬山配水場第2配水池耐震補強 水道施設常時監視設備設置 白山浄水場バルセーターろ過池水位計改良 羽黒浄水場等配水池清掃 残留塩素計更新(楽田・楽田東部浄水場、犬山配水場) 前原配水池水位計改良 羽黒浄水場薬液ポンプ等改良 楽田浄水場3号取水ポンプ取替 犬山配水場薬液設備改良 PH計設置(羽黒・城東・白山浄水場) 給水タンク車購入			
21	犬山ニュータウン給水開始(平成21年8月) 犬山配水場非常用発電設備更新 犬山配水場3号配水池補強 荒井加圧所改良(インバーター化) 白山浄水場取水流量計取替 井戸クリーニング(楽田3号) 楽田浄水場県水電動弁取替			
22	犬山配水場4号配水池耐震補強 犬山配水場受変電設備更新 白山1号取水ポンプ整備 楽田浄水場1号井導水管布設替 ハンディターミナル購入			
23	犬山配水場ポンプ制御盤等更新 犬山配水場県水流入管耐震化 前原配水池送水管布設替			
24	白山浄水場苛性注入ポンプ取替 入鹿加圧所高効率ポンプ取替 荒井加圧所高効率ポンプ取替 楽田角池減圧弁取替 羽黒浄水場(2号配水ポンプモーター・減圧弁・ 1号取水流量計取替) 井戸クリーニング(城東1・2号) 犬山配水場送配水管耐震化 楽田浄水場県水減圧用流量計設置 耐震診断(羽黒・城東浄水場、第1加圧所・犬山配水場・白山 取水ポンプ室・四季の丘・前原・緑ヶ丘配水池管理棟) 配水施設街路灯更新(LED化)(犬山・白山・城東・羽 黒・今井、四季の丘・緑ヶ丘・第1加圧所) 前原配水池送水管布設替			





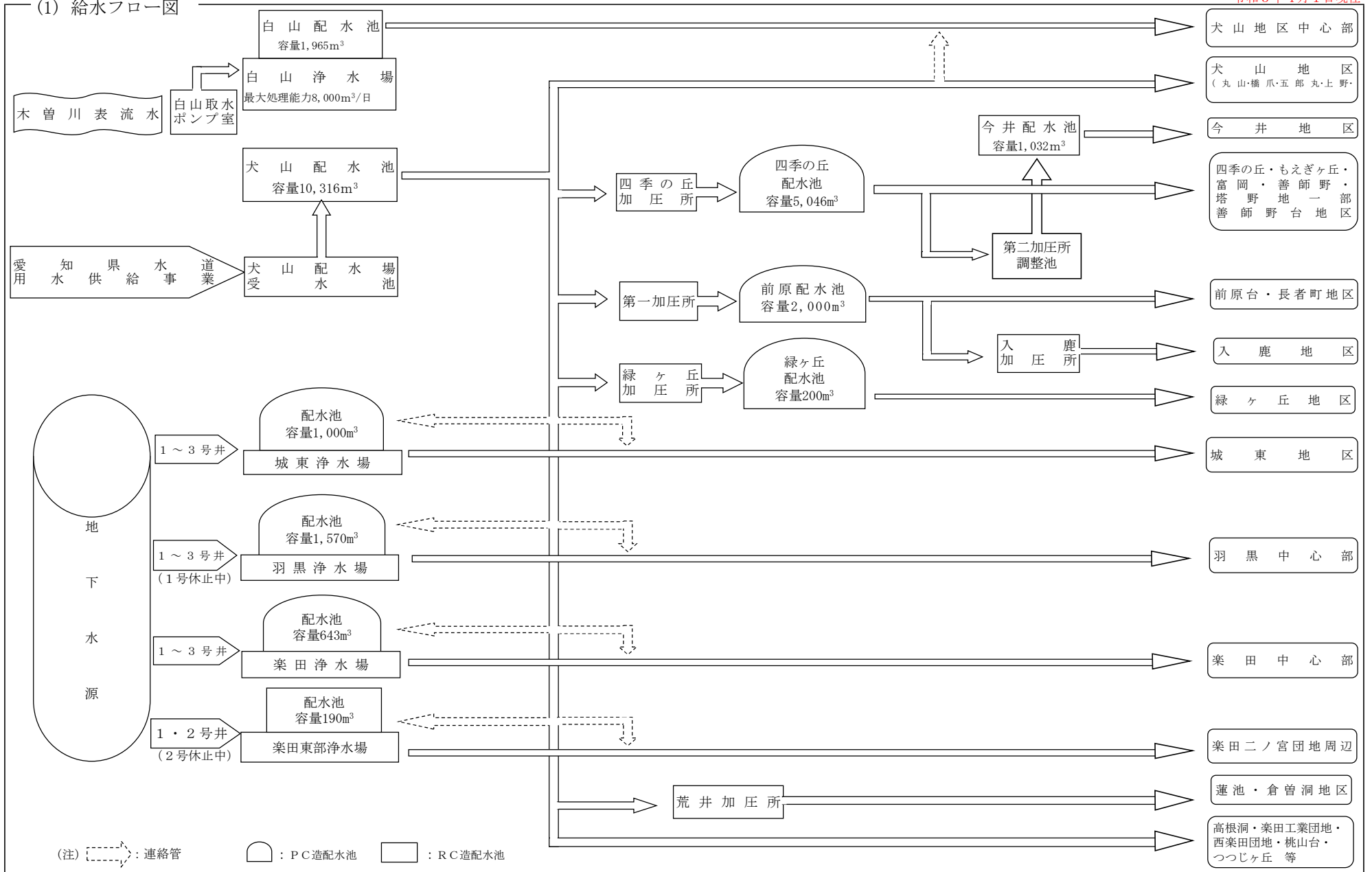
年度	事業の内容	拡張事業計画		
		給水人口	1日最大給水量	事業費
平成28	楽田浄水場配水ポンプ修繕 四季の丘加圧所送水ポンプ・モーター修繕 白山浄水場1号配水池流入弁等取替 白山浄水場ろ過池流量調節弁修繕 白山取水ポンプ室2号取水ポンプ修繕 白山浄水場アクセレータ逆洗ポンプ取替 羽黒3号井戸二重ケーシング設置 白山浄水場高圧ポンプ取替			
平成29	楽田浄水場微量有機塩素化合物除去設備耐震化 犬山配水場等制御回路改良 白山取水ポンプ室2号取水ポンプ修繕 第一加圧所配水ポンプ1号修繕 白山浄水場排水弁設置 井戸クリーニング（城東1・3号） 水中ポンプ取替（羽黒2号、城東1・2号）			
平成30	城東浄水場緊急遮断弁用蓄電池取替工事 今井配水池計装設備取替工事 水中ポンプ取替（楽田3号） 白山浄水場2号ろ過池排水弁取替工事 楽田浄水場微量有機塩素化合物除去設備改修工事 羽黒浄水場県水補水計装盤機能増設工事 水位計取替工事（城東1号外4） 犬山配水場送水管増設工事 配水池清掃（犬山受水地） 配水池清掃 （四季の丘、城東、羽黒、楽田、前原、緑ヶ丘） 第1加圧所配水ポンプ2号修繕 犬山配水場非常用発電装置修繕 井戸クリーニング（楽田2号・楽田東部1号）			
令和元	第1加圧所非常用発電設備設置工事 第2加圧所非常用発電設備設置工事 四季の丘配水池残留塩素計取替工事 前原配水池残留塩素計取替工事 羽黒2号井戸改良工事（水中ポンプ取替） 羽黒浄水場インバータ取替工事 白山浄水場浄水設備設置工事 白山浄水場3号ろ過池排水弁取替工事 白山1号取水ポンプ修繕 羽黒2号井戸修繕（クリーニング） 楽田1号井戸導水管洗浄委託			

年度	事業の内容	拡張事業計画		
		給水人口	1日最大給水量	事業費
令和2	白山浄水場薬注計装盤機能増設工事 白山浄水場PAC貯留タンク更新工事 城東浄水場非常用発電設備設置工事 羽黒浄水場非常用発電設備設置工事 城東2号・楽田3号井戸修繕(クリーニング) 緑ヶ丘加圧所送水ポンプ修繕(オーバーホール) 白山取水暗渠浚渫 配水池清掃業務委託(白山1号・2号・3号) 配水池清掃業務委託(今井・第2加圧所) 県水白山連絡送水管洗浄委託			
令和3	白山浄水場1号ろ過池排水弁取替工事 白山2号取水ポンプ逆止弁取替工事 白山取水ポンプ室2号取水ポンプ修繕 白山浄水場ろ材調査業務(4号池、6号池) 白山導水管仕切弁設置工事 羽黒浄水場3号配水ポンプ電動機取替工事 羽黒3号井戸非常用発電設備設置工事 羽黒3号・楽田1号井戸修繕(クリーニング) 犬山配水池清掃業務(1号・2号・3号・4号) 犬山配水場排水路改修工事 緑ヶ丘加圧所送水管不断水弁設置工事 富岡支援連絡管流量計取替工事 水道施設電気設備改修工事(白山浄水場、外2)			
令和4	白山取水ポンプ室1号取水ポンプ逆止弁等取替工事 白山浄水場次亜注入設備取替工事 白山浄水場ろ材調査業務委託 白山浄水場4号ろ過池ろ材入替修繕(集水ノズル含む) 白山浄水場ろ過池排泥弁取替工事 羽黒浄水場4号配水ポンプ電動機取替工事 旧羽黒浄水場フェンス設置工事 楽田東部浄水場配水ポンプ等取替工事 城東1号井戸抗口装置取替工事 城東1号・城東3号井戸修繕(クリーニング) 城東2号井戸吐出弁等取替工事 荒井加圧所加圧ポンプ更新工事			

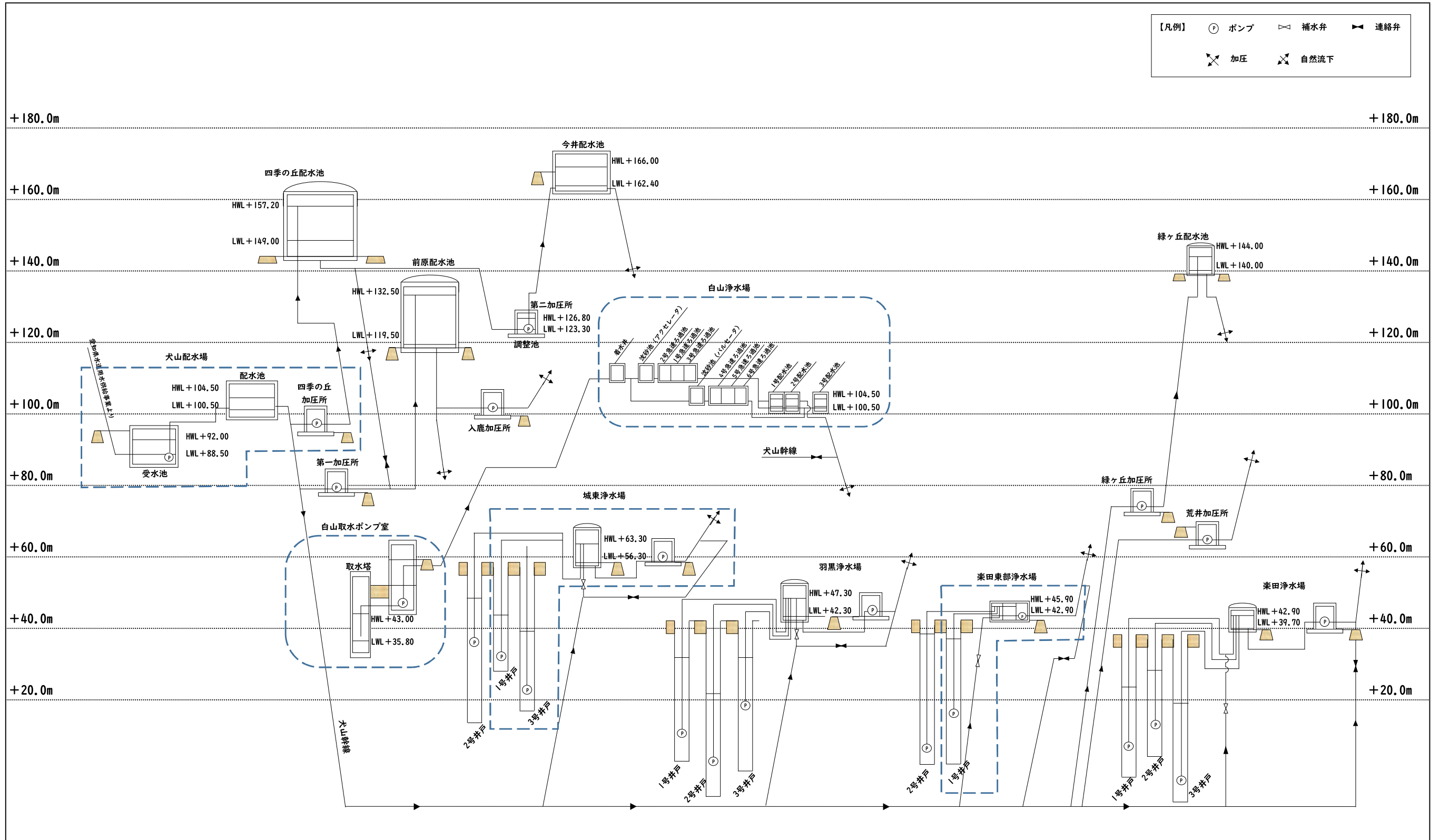
## 2. 施設の概要

令和5年4月1日現在

(1) 給水フロー図



(2) 各施設標高図



## (3) 水源一覧表

令和4年4月1日現在

水源名称 (場所)	種別	取水量	認可 水量	ストレナー等の位置	ケーシ ング	井戸の 深さ
		m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m	mm	m
木曾川表流水 (白山浄水場水源)  (犬山字北白山平3-2地先)	表流水	許可取水量 (平成26年3月6日許可)  5,990	5,600	頭首工管理水位  標高 37.0	—	—
		許可期限 令和13年3月31日 (国部整水第138号)				
愛知県水道用水 供給事業 (用水供給) (富岡字永洞1098-339)	浄水 (表流水)	承認基本給水量 (平成27年11月30日承認)  20,200	25,000	受水池HWL 標高 92.0	—	—
羽黒浄水場1号取水井 (羽黒字川原口84-2)	地下水	許可揚水量 (昭和51年4月1日許可)  550	500	11.1~28.75	200	37.90
羽黒浄水場2号取水井 (羽黒字西向畑5-3)	地下水	1,670	1,600	13.5~41 46.5~57.5	350	63.00
羽黒浄水場3号取水井 (羽黒新田字八幡西10-2)	地下水	1,040	1,000	12~27 31~39 47~51	500	60.00
楽田東部浄水場1号取水井 (字東北野222-2)	地下水	許可揚水量 (昭和51年4月1日許可)  160	100	35~40 40~45	150	50.00
楽田東部浄水場2号取水井 (字東北野282-1) (昭和59年から休止中)	地下水	380	300	12~26 29~40	500	49.35
楽田浄水場1号取水井 (字北之門18-3)	地下水	許可揚水量 (昭和51年4月1日許可)  550	200	15.5~26.5 41.75~49.5	200	49.50
楽田浄水場2号取水井 (字西北野168-5)	地下水	220	200	15~25 33.9~38.3	300	43.20
楽田浄水場3号取水井 (字焼野51-3)	地下水	760	400	16~33 44~49	500	58.40
城東浄水場1号取水井 (塔野地字兼清3-11)	地下水	許可揚水量 (昭和51年4月1日許可)  500	400	9.4~28.1	200	29.38
城東浄水場2号取水井 (塔野地杉二丁目25)	地下水	840	700	10~40	200	45.10
城東浄水場3号取水井 (塔野地字兼清32)	地下水	500	200	11.3~23.3 29.4~35.4	600	42.00
合計		33,360	36,200			

#### (4) 設備の概要

施設名 (場所)	設備	形状寸法	数量
白山浄水場 (大山宇北白山平6)	着水井	W3.7m×L3.7m×水深4.3m 有効容量：59.0m <sup>3</sup> R C造	1
	沈澱池 (スラリー循環型)	W7.6m×L7.65m×水深4.0m 能力4,000m <sup>3</sup> /日 R C造 (アクセレーター)	1
	沈澱池 (脈動型)	W7.6m×L7.65m×水深3.5m 能力4,000m <sup>3</sup> /日 R C造 (パルセーター)	1
	急速ろ過池 (表面洗浄)	W4.10m×L4.10m R C造 ろ過面積：16.8m <sup>2</sup> /1池 ろ過速度：120m/日	3
	急速ろ過池 (空気洗浄)	W2.34m×L6.25m R C造 ろ過面積：14.6m <sup>2</sup> /1池 ろ過速度：120m/日	3
	配水池	W12.0m×L15.0m×水深4.0m 有効容量：1,440m <sup>3</sup> R C造 水位：HWL 104.50m LWL 100.50m	2
	配水池	W7.85m×L16.72m×水深4.0m 有効容量：525m <sup>3</sup> R C造 水位：HWL 104.50m LWL 100.50m	1
	凝集用薬品 注入設備	P A C 受入タンク 4,000ℓ	2
		注入ポンプ 24,000cc/H	2
	消毒設備	苛性ソーダ 受入タンク 3,000ℓ	1
		注入ポンプ 7,800cc/H	2
	粉末活性炭 注入設備	次亜塩素酸ソーダ 受入タンク 3,000ℓ	1
		注入ポンプ 2,910cc/時(中塩素) 2,910cc/時(後塩素) 2,910cc/時(予備)	2 2 1
	表洗ポンプ (アクセレーター)	スラリー槽 2,000ℓ φ1420×H1560	1
		スラリー攪拌機 φ300×1200ℓ×0.4kw 注入ポンプ 0.3-3.0ℓ/m×0.2kw	1 2
	逆洗ポンプ (アクセレーター)	φ100 1.0m <sup>3</sup> /m×25m×1,800rpm×7.5kw	1
	逆洗ポンプ (パルセーター)	φ200 8.0m <sup>3</sup> /m×17.0m×1,765rpm×30kw	1
	逆洗ポンプ (パルセーター)	φ150 4.42m <sup>3</sup> /m×13m×1,760rpm×15kw	1
	ルーツブローア (パルセーター)	φ125 730N m <sup>3</sup> /H×1,390rpm×15kw	1
濃縮槽	W4.5m×L7.5m×水深1.275m 有効容量：43m <sup>3</sup> R C造	1	
発電機	10KVA 60Hz 単相 220/110V 燃料タンク62ℓ 3.3ℓ/H	1	
白山取水ポンプ室 (大山宇北白山平3-2地先)	取水ポンプ	φ150 440V 4.67m <sup>3</sup> /m×90m×1,765rpm×120kw	2
	真空ポンプ	φ32 1.0m <sup>3</sup> /min×93.3KPa×3,600min-1×2.2kw	1
	排水ポンプ	φ50 0.03m <sup>3</sup> /min×17m×3,600min-1×0.75kw	1

施設名 (場所)	設備	形状寸法	数量	
犬山配水場 (富岡字永洞 1098-339)	受水池	W10.0m×L13.0m×水深3.5m 有効容量：910m <sup>3</sup> RC造 水位：HWL+92.00m LWL+88.50m	2	
	配水池	W19.9m×L32.4m×水深4.0m 有効容量：10,316m <sup>3</sup> RC造 水位：HWL+104.5m LWL+100.5m	4	
	揚水ポンプ (犬山配水池向)	φ250 (水中ポンプ) 7.5m <sup>3</sup> /m×25m×1,800rpm×55kw	3	
	消毒設備	次亜塩素酸ソーダ 受入タンク 4,000ℓ 注入ポンプ 9,540cc/H(犬山配水場) 4,140cc/H(四季の丘用)	1 1 1	
	発電機	320KVA×1,800rpm×220V×60Hz×840A 燃料タンク500ℓ 72ℓ/H	1	
	緊急遮断弁	φ700 200ガール(震度5程度) 手動復帰	1	
	付帯設備	減圧弁 秋葉下地内 φ200 楽田角池地内 φ200	1 1	
	(四季の丘加圧所)	送水ポンプ (四季の丘配水池向)	φ100 1.0m <sup>3</sup> /m×81m×1,800rpm×30kw	4
四季の丘配水池 (四季の丘四丁目2)	配水池	φ28.0m×水深8.2m 有効容量：5,046m <sup>3</sup> PC造 水位：HWL+157.2m LWL+149.0m 運用：HWL+153.3m (1/2運用 2,523m <sup>3</sup> )	1	
	緊急遮断弁	φ200 200ガール(震度5程度) 手動復帰	1	
	付帯設備	減圧弁 φ100 (善師野地内)	1	
前原配水池 (前原字天道新田 81-341)	配水池	φ14.0m×水深13.0m 有効容量：2,000m <sup>3</sup> PC造 水位：HWL+132.5m LWL+119.5m	1	
	緊急遮断弁	φ250 200ガール(震度5程度)又は440m <sup>3</sup> /H 手動復帰	1	
	消毒設備	次亜塩素酸ソーダ 注入タンク 200ℓ 注入ポンプ 1,350cc/H	1 1	
	付帯設備	減圧弁φ200 ・ 定水位弁 φ200	1 1	
	(第一加圧所)	送水ポンプ (塔野地字田口洞 21-10)	φ125 1.6m <sup>3</sup> /m×58m×1,740rpm×30kw	3
	発電機	150KVA×1,800rpm×220V×60Hz×394A 250ℓタンク搭載型 燃料タンク500ℓ	1	
今井配水池 (善師野字奥雑木洞 8-21)	配水池	W9.0m×L14.6m×水深4.0m(1号池休止) W9.0m×L14.1m×水深4.0m 有効容量：1,032m <sup>3</sup> RC造 (1/2運用 516m <sup>3</sup> ) 水位：HWL+166.0m LWL+162.0m	2	
	(第二加圧所)	調整池 (善師野字奥雑木洞 11-2)	W5.7m×L7.6m×水深3.5m 有効容量：300m <sup>3</sup> RC造 水位：HWL+126.76m LWL+123.26m	2
	送水ポンプ	φ80 (水中ポンプ) 1.05m <sup>3</sup> /m×60m×3,530rpm×18.5kw	2	
	発電機	100KVA×1,800rpm×220V×60Hz×262A 燃料タンク190ℓ	1	
	消毒設備	次亜塩素酸ソーダ 注入タンク 110ℓ 注入ポンプ 450cc/H	1 1	
	付帯設備	定水位弁 φ150	1	



施設名 (場所)	設備	形状寸法	数量
緑ヶ丘配水池 (羽黒字堂ヶ洞 20-111)	配水池	φ8.0m×水深4.0m×1池 有効容量：200m <sup>3</sup> PC造 水位：HWL+144.0m LWL+140.0m 運用：HWL+141.3m (1/4運用 50m <sup>3</sup> )	1
	緊急遮断弁	φ150 200カ <sup>ル</sup> (震度5程度) 手動復帰	1
	排水ポンプ	φ50 フロートスイッチ付	1
	付帯設備	減圧弁 緑ヶ丘北 φ100 緑ヶ丘南 φ100	2
	(緑ヶ丘加圧所) (羽黒字堂ヶ洞 20-108)	送水ポンプ	φ65 0.35m <sup>3</sup> /m×77m×1,735rpm×11kw
荒井加圧所 (字蓮池 1-46)	加圧ポンプ	φ32×φ32 0.097m <sup>3</sup> /min×58m×3,600rpm×3.7kw	2
	発電機	25KVA 60Hz 3相 200V 燃料タンク30ℓ 7.3ℓ/H	1
	排水ポンプ	φ50 フロートスイッチ付 200V-2P	1
入鹿加圧所 (字篠平 67-7)	加圧ポンプ	φ50×φ40 0.125m <sup>3</sup> /m×48.0m×3,480rpm×3.7kw	2
	発電機	20KVA 60Hz 3相 220V 燃料タンク30ℓ 6.5ℓ/H	1
	排水ポンプ	φ50 フロートスイッチ付	1
羽黒浄水場 (羽黒字東下市場 35-6)	1号取水ポンプ	φ80 0.5m <sup>3</sup> /m×35m×3,400rpm×5.5kw	1
	2号取水ポンプ	φ125 (揚水管φ150) 1.8m <sup>3</sup> /m×58m×3,450rpm×26kw	1
	3号取水ポンプ	φ125 2.4m <sup>3</sup> /m×23m×3,600rpm×15kw	1
	3号取水ポンプ用 発電機	60KVA 60Hz 3相 220V 燃料タンク170ℓ 7.1ℓ/H	1
	沈砂池	W3.0m×L5.0m×水深6.2m 有効容量：93m <sup>3</sup>	1
	配水池	φ20.0m×水深5.0m 有効容量：1,570m <sup>3</sup> PC造 水位：HWL+47.3m LWL+42.3m	1
	配水ポンプ	φ125 2.0m <sup>3</sup> /m×45m×1,800rpm×30kw×200V(1号) 2.0m <sup>3</sup> /m×45m×1,800rpm×30kw×190V	1 3
	消毒設備	次亜塩素酸ソーダ 受入タンク 1,000ℓ 注入タンク 110ℓ 注入ポンプ 2,700cc/H	1 1 2
	発電機	220KVA 60Hz 3相 220V 380ℓタンク搭載型 49.6ℓ/H 燃料タンク914ℓ	1
	補助処理設備	苛性ソーダ 注入タンク 100ℓ 注入ポンプ 12,000cc/H (停止中)	1 2
	緊急遮断弁	φ250 200カ <sup>ル</sup> (震度5程度) 手動復帰	1
	付帯設備	県水連絡減圧弁 φ150 県水補水弁 φ100	各1
	楽田東部浄水場 (字東北野 222-2)	1号取水ポンプ	φ65 0.37m <sup>3</sup> /m×45m×3,600rpm×3.7kw
2号取水ポンプ		φ100 0.96m <sup>3</sup> /m×42m×3,400rpm×11kw (休止中)	1
沈砂池		W2.5m×L2.75m×水深3.20m 有効容量：22m <sup>3</sup> RC造	1

施設名 (場所)	設備	形状寸法	数量
楽田東部浄水場	配水池	W2.5m×L3.0m×水深3.0m W4.0m×L14.0m×水深3.0m 有効容量：190m <sup>3</sup> RC造 水位：HWL+45.9m LWL+42.9m	1
	配水ポンプ	φ80 0.8m <sup>3</sup> /min×54m×1,800rpm	1
	消毒設備	次亜塩素酸ソーダ 注入タンク 100ℓ 注入ポンプ 450cc/H 900cc/H	1 1 1
	補助処理設備	苛性ソーダ 注入タンク 100ℓ 注入ポンプ 1,500cc/H	1 2
	付帯設備	県水連絡減圧弁 φ75 県水補水弁 φ75	各1
楽田浄水場 (楽田勝部前一丁目70)	1号取水ポンプ	φ65 (揚水管80A) 0.6m <sup>3</sup> /m×40m×3,410rpm×7.5kw	1
	2号取水ポンプ	φ80 0.45m <sup>3</sup> /m×43m×3,600rpm×7.5kw	1
	3号取水ポンプ	φ125 1.5m <sup>3</sup> /m×40m×3,400rpm×18.5kw	1
	沈砂池	W3.0m×L4.0m×水深3.5m 有効容量：42m <sup>3</sup>	1
	配水池	φ16m×水深3.2m 有効容量：643m <sup>3</sup> PC造 水位：HWL+42.9m LWL+39.7m	1
	配水ポンプ	φ100 1.25m <sup>3</sup> /m×41m×1,735rpm×5.5kw	4
	消毒設備	次亜塩素酸ソーダ 注入タンク 500ℓ 注入ポンプ 1,350cc/H	1 2
	補助処理設備	高度浄水処理：ストリップング施設 充填塔φ2.3m×H6.9m 送風機8,000m <sup>3</sup> /h×5.5kw	1
	付帯設備	県水連絡減圧弁 φ150 県水補水弁 φ75	各1
城東浄水場 (塔野地西三丁目15)	1号取水ポンプ	φ80 0.75m <sup>3</sup> /m×33m×3,410rpm×5.5kw	1
	2号取水ポンプ	φ80 0.75m <sup>3</sup> /m×33m×3,410rpm×5.5kw	1
	3号取水ポンプ	φ80(揚水管のみφ100) 0.75m <sup>3</sup> /m×43m×3,410rpm×7.5kw	1
	配水池	φ13.5m×水深7.0m 有効容量：1,000m <sup>3</sup> PC造 水位：HWL+63.3m LWL+56.3m	1
	配水ポンプ	φ125 1.5m <sup>3</sup> /m×60m×1,745rpm×30kw	3
	消毒設備	次亜塩素酸ソーダ 注入タンク 500ℓ 注入ポンプ 1,350cc/H	1 2
	発電機	220KV A 60Hz 3相 220V 380ℓタンク搭載型 49.6ℓ/H 燃料タンク914ℓ	1
	補助処理設備	苛性ソーダ 受入タンク 1,400ℓ 注入ポンプ 3,600cc/H	1 2
	緊急遮断弁	φ300 200カ <sup>ル</sup> (震度5程度)又は300m <sup>3</sup> /H 手動復帰	1
	付帯設備	県水連絡減圧弁 φ150 県水補水弁 φ150	各1

(5) 管種・口径別布設延長及び仕切弁集計表

令和5年4月1日現在

● 導水管

(単位:m)

口径	管種	鑄鉄管		ダクタイル鑄鉄管		耐震型ダクタイル鑄鉄管		鋼管	ライニング鋼管	耐震型ステンレス管	ステンレス管	ポリエチレン管	耐震型ポリエチレン管	ビニール管	ビニール管	計
		CIP	CIP L	DIP(A)	DIP(K)	NS・S II	G X									
150mm未満				40									990		97	1,127
150mm													55		2,667	2,722
200mm																0
250mm		1,027														1,027
250mm超																0
計		1,027		40									1,045		2,764	4,876

● 送水管

150mm未満																0
150mm																0
200mm				4	8		428									440
250mm				874	6	8	1,107			47						2,042
250mm超					4,057		99				42					4,198
計				878	4,071	8	1,634			47	42					6,680

● 配水管

40mm以下							1,714			8	7,879			24,930	34,531
50mm							1,714	924	11	96	1,032	38,086	3,876	123,991	169,730
75mm		2,658	6,738	9,967	685					85		12,777		18,667	51,577
100mm	270	608	29,810	14,276	2,387	166	71	106	25	158		17,669		34,650	100,196
125mm										20				166	186
150mm		751	29,403	13,191	6,871	2,480	316	86	4	269		169		2,229	55,769
200mm		646	18,801	1,378	1,464	704				64	97			297	23,451
250mm		24	6,215	1,853	250	1,306	198			44		35			9,925
300mm		296	6,297	265	2,759	799	67			22					10,505
350mm			3,786		940		19	19				51			4,815
400mm			519	981	11						86				1,597
450mm			1,136	747							30				1,913
500mm			1,354												1,354
550mm															0
600mm				1,060	8										1,068
650mm															0
700mm				748	98										846
700mm超															0
計	270	4,983	104,059	44,466	15,473	5,455	4,099	1,135	146	873	8,911	68,787	3,876	204,930	467,463

● 導送配水管合計

合計	1,297	4,983	104,977	48,537	15,481	7,089	4,099	1,135	193	915	8,911	69,832	3,876	207,694	479,019
----	-------	-------	---------	--------	--------	-------	-------	-------	-----	-----	-------	--------	-------	---------	---------

● 弁類

(単位:基)

口径弁種	φ45以下	φ50	φ75	φ100	φ125	φ150	φ200	φ250	φ300	φ350	φ400	φ450	φ500	φ600	φ700	合計
仕切弁	127	1,461	600	1,073	26	506	178	68	54	35	10	9	2	4	1	4,154
排水弁	81	680	152	53	3	19	3	4	3	1	1	1				1,001
空気弁	139															139

(6) 消火栓設置数

(単位:基)

消火栓	令和2年度末	令和3年度増減分	令和3年度末	令和4年度増減分	令和4年度末
	491	3	494	4	498

### 3. 業務の概要

#### (1) 事業の推移

区 分		年 度		令和2年度	令和3年度	令和4年度
普 及 状 況	行 政 区 域 内 人 口	人		73,268	72,693	72,331
	給 水 人 口	人		73,102	72,533	72,174
	普 及 率	%		99.8	99.8	99.8
	給 水 戸 数	戸		31,331	31,221	31,525
配 水 状 況	年 間 配 水 量	m <sup>3</sup>		10,424,272	10,455,970	10,187,505
	自 己 水 配 水 量	m <sup>3</sup>		3,905,917	3,789,795	3,676,989
	県 水 受 水 量	m <sup>3</sup>		6,518,355	6,666,175	6,510,516
	県 水 受 水 割 合	%		62.5	63.8	63.9
	一 日 平 均 配 水 量	m <sup>3</sup>		28,560	28,646	27,911
	一 人 あ た り 一 日 平 均 配 水 量	ℓ		391	395	387
	一 日 最 大 配 水 量		月日		8月19日	6月9日
		m <sup>3</sup>		31,941	31,757	31,541
給 水 状 況	年 間 給 水 量 ( 有 収 水 量 )	m <sup>3</sup>		9,218,103	9,253,213	9,096,329
	一 日 平 均 給 水 量	m <sup>3</sup>		25,255	25,351	24,921
	一 人 あ た り 一 日 平 均 給 水 量	ℓ		345	350	345
	年 間 有 収 率	%		88.4	88.5	89.3
財 政 状 況	事 業 収 益 ( 税 抜 き )	円		1,208,580,027	1,220,190,318	1,203,902,248
	事 業 費 用 ( 税 抜 き )	円		1,062,461,342	1,094,658,755	1,121,873,316
	純 利 益 ( 税 抜 き )	円		146,118,685	125,531,563	82,028,932

## (2) 用途別給水戸数・使用水量・水道料金（税込み）

区 分		年 度		令和2年度	割合	令和3年度	割合	令和4年度	割合
家 事 用	給水戸数	戸	29,084	92.8 %	28,955	92.7 %	29,228	92.7 %	
	使用水量	m <sup>3</sup>	6,657,604	72.2 %	6,567,729	71.0 %	6,420,306	70.6 %	
	水道料金	円	612,688,324	54.3 %	601,940,618	52.6 %	498,176,169	48.4 %	
業 務 用	給水戸数	戸	2,247	7.2 %	2,266	7.3 %	2,297	7.3 %	
	使用水量	m <sup>3</sup>	2,560,499	27.8 %	2,685,484	29.0 %	2,676,023	29.4 %	
	水道料金	円	516,420,230	45.7 %	542,285,171	47.4 %	530,535,850	51.6 %	
湯屋営業用	給水戸数	戸	0	0.0 %	0	0.0 %	0	0.0 %	
	使用水量	m <sup>3</sup>	0	-	0	-	0	-	
	水道料金	円	0	-	0	-	0	-	
合 計	給水戸数	戸	31,331	100.0 %	31,221	100.0 %	31,525	100.0 %	
	使用水量	m <sup>3</sup>	9,218,103	100.0 %	9,253,213	100.0 %	9,096,329	100.0 %	
	水道料金	円	1,129,108,554	100.0 %	1,144,225,789	100.0 %	1,028,712,019	100.0 %	

## (3) 月別水道料金一覧表（税込み）

（単位：円）

年 度		令和2年度	令和3年度	令和4年度
月 別				
4 月		117,167,752	118,067,289	121,345,073
5 月		68,019,960	67,801,753	67,033,088
6 月		111,757,568	119,066,786	118,704,721
7 月		69,351,793	69,233,179	69,158,043
8 月		112,365,502	122,583,590	122,549,008
9 月		73,040,748	74,183,612	73,840,938
10 月		127,842,200	120,232,232	96,271,119
11 月		73,042,004	70,707,392	55,305,563
12 月		119,782,498	121,654,990	102,288,066
1 月		70,536,955	71,032,638	53,879,352
2 月		113,600,191	116,269,091	92,761,610
3 月		72,601,383	73,393,237	55,575,438
合 計		1,129,108,554	1,144,225,789	1,028,712,019

(4) 水源別配水量

区 分		令和2年度		令和3年度		令和4年度			
		配水量 (m <sup>3</sup> )	割合 (%)	配水量 (m <sup>3</sup> )	割合 (%)	配水量 (m <sup>3</sup> )	割合 (%)		
総配水量		10,424,272	100.0	10,455,970	100.0	10,187,505	100.0		
表流水	受水	県水		6,518,355	62.5	6,666,175	63.8	6,510,516	63.9
		白山		1,805,075	17.3	1,779,510	17.0	1,693,764	16.6
地下水	自己水源	城東		483,132	4.6	507,654	4.9	476,033	4.7
		羽黒		1,099,046	10.5	1,009,506	9.7	1,064,586	10.4
		楽田		463,602	4.4	440,259	4.2	418,330	4.1
		楽田東部		55,062	0.5	52,866	0.5	24,276	0.2
自己水源量		3,905,917	37.5	3,789,795	36.2	3,676,989	36.1		
県水受水量		6,518,355	62.5	6,666,175	63.8	6,510,516	63.9		
表流水配水量		8,323,430	79.8	8,445,685	80.8	8,204,280	80.5		
地下水配水量		2,100,842	20.2	2,010,285	19.2	1,983,225	19.5		

☆

☆

※ 各割合の値は四捨五入算出のため、計が一致しない場合がある。

☆…2行とも同一の内容を示す。

## (5) 月別配水量・給水量

(単位：m<sup>3</sup>)

年度 区分 月別	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	配水量	給水量	配水量	給水量	配水量	給水量
4月	833,830	879,154	866,825	882,770	850,423	896,047
5月	840,341	621,256	879,351	619,412	866,257	611,481
6月	832,918	872,130	874,897	901,359	854,685	891,652
7月	859,447	640,536	912,387	632,690	879,063	627,138
8月	927,903	872,063	891,791	917,228	870,260	914,774
9月	883,647	653,755	849,958	660,567	822,920	651,786
10月	886,264	954,116	895,553	912,437	866,055	865,398
11月	869,163	653,656	867,226	636,645	844,803	632,423
12月	907,678	907,365	881,764	910,917	861,155	896,223
1月	876,951	637,194	869,023	640,926	834,144	626,623
2月	812,753	875,420	798,917	883,050	779,056	842,326
3月	893,377	651,458	868,278	655,212	858,684	640,458
合計	10,424,272	9,218,103	10,455,970	9,253,213	10,187,505	9,096,329

## (6) 給水装置新設及び廃止件数

(単位：件)

年度 口径	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	新設	廃止	新設	廃止	新設	廃止
13mm	132	25	40	16	44	25
20mm	172	0	140	2	188	1
25mm	6	0	3	1	15	0
30mm	1	0	2	0	3	0
40mm	0	0	3	0	1	0
50mm	1	0	0	0	0	0
75mm	0	0	0	0	0	0
100mm	0	0	0	0	0	0
合計	312	25	188	19	251	26

## (7) 量水器設置数 (使用中止分を含む)

(単位:個)

口径	令和2年度			令和3年度			令和4年度		
	公設	私設	合計	公設	私設	合計	公設	私設	合計
13mm	22,561	1,004	23,565	22,520	1,005	23,525	22,456	1,005	23,461
20mm	5,440	1,771	7,211	5,627	1,756	7,383	5,876	1,757	7,633
25mm	591	58	649	594	58	652	614	58	672
30mm	36	0	36	39	0	39	43	0	43
40mm	166	1	167	171	1	172	172	1	173
50mm	71	0	71	72	0	72	72	0	72
75mm	23	0	23	23	0	23	23	0	23
100mm	4	0	4	4	0	4	4	0	4
合計	28,892	2,834	31,726	29,050	2,820	31,870	29,260	2,821	32,081

## (8) 量水器取替数 (期限切れ及び故障メーター)

(単位:個)

口径	令和2年度			令和3年度			令和4年度		
	公設	私設	合計	公設	私設	合計	公設	私設	合計
13mm	1,832	243	2,075	2,797	165	2,962	1,862	64	1,926
20mm	317	182	499	605	169	774	683	126	809
25mm	49	1	50	83	0	83	77	31	108
30mm	2	0	2	2	0	2	9	0	9
40mm	19	0	19	29	0	29	24	0	24
50mm	5	0	5	19	0	19	12	0	12
75mm	2	0	2	5	0	5	0	0	0
100mm	0	0	0	1	0	1	0	0	0
合計	2,226	426	2,652	3,541	334	3,875	2,667	221	2,888

## (9) 使用中止、名義変更、給水停止件数

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
使用中止(転出、転居等)	2,578	2,715	2,834
名義変更	2,491	2,501	2,752
給水停止	80	78	81



### (10) 地区別の検針時期及び口座振替日・納期限一覧表

(金融機関の休日に当たる場合は翌営業日)

■羽黒・楽田・城東・池野地区

■犬山・上野・木津・橋爪・五郎丸

・桃山台・四季の丘・もえぎヶ丘地区

期 別	使用期間	検針時期	口座振替日・納期限
第1期	1月下旬～3月下旬	3月下旬	5月 2日
第2期	3月下旬～5月下旬	5月下旬	6月30日
第3期	5月下旬～7月下旬	7月下旬	8月31日
第4期	7月下旬～9月下旬	9月下旬	10月31日
第5期	9月下旬～11月下旬	11月下旬	12月26日
第6期	11月下旬～1月下旬	1月下旬	2月28日

期 別	使用期間	検針時期	口座振替日・納期限
第1期	2月下旬～4月下旬	4月下旬	5月31日
第2期	4月下旬～6月下旬	6月下旬	8月 1日
第3期	6月下旬～8月下旬	8月下旬	9月30日
第4期	8月下旬～10月下旬	10月下旬	11月30日
第5期	10月下旬～12月下旬	12月下旬	1月31日
第6期	12月下旬～2月下旬	2月下旬	3月31日

### (11) 水道料金口座振替率

区 分		年 度		
		令和2年度	令和3年度	令和4年度
調 定 件 数	件	171,898	172,965	174,028
口 座 振 替 依 頼 件 数	件	140,535	141,575	134,299
口 座 振 替 率	%	81.8	81.9	77.2
コ ン ビ ニ 収 納 件 数	件	28,273	28,910	28,128

### (12) 水道管修繕工事件数

(単位：件)

区 分		年 度			
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
修 繕	配 水 管	漏 水	15	16	16
		そ の 他	0	0	0
	給 水 装 置	漏 水	90	71	111
		そ の 他	59	53	38
占 用 支 障 修 繕		14	8	13	
合 計		178	148	178	

#### 4.水質検査

令和4年度水質検査成績表(給水栓水)

※数値は年間最高値

検査項目	水質基準	白山浄水場	犬山配水場	前原配水池	緑ヶ丘配水池	今井配水池	羽黒浄水場	楽田東部浄水場	楽田浄水場	城東浄水場	四季の丘排水池
1 一般細菌	100 CFU/mL以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2 大腸菌	不検出	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
3 カドミウム及びその化合物	0.003 mg/L以下	-	<0.0003	-	<0.0003	-	-	<0.0003	-	-	-
4 水銀及びその化合物	0.0005 mg/L以下	-	<0.00005	-	<0.00005	-	-	<0.00005	-	-	-
5 セレン及びその化合物	0.01 mg/L以下	-	<0.001	-	<0.001	-	-	<0.001	-	-	-
6 鉛及びその化合物	0.01 mg/L以下	-	<0.001	-	<0.001	-	-	<0.001	-	-	-
7 ヒ素及びその化合物	0.01 mg/L以下	-	<0.001	-	<0.001	-	-	<0.001	-	-	-
8 六価クロム化合物	0.02 mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
9 亜硝酸態窒素	0.04 mg/L以下	-	<0.004	-	<0.004	-	-	<0.004	-	-	-
10 シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01 mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10 mg/L以下	-	0.3	-	0.3	-	※1 1.4	※1 2	※1 1.4	※2 2.1	-
12 フッ素及びその化合物	0.8 mg/L以下	※1 0.09	※1 0.09	0.08	※1 0.09	0.08	-	※1 0.09	-	-	※1 0.09
13 ホウ素及びその化合物	1.0 mg/L以下	-	<0.1	-	<0.1	-	-	<0.1	-	-	-
14 四塩化炭素	0.002 mg/L以下	-	<0.0002	-	<0.0002	-	-	<0.0002	-	-	-
15 1,4-ジオキサン	0.05 mg/L以下	-	<0.005	-	<0.005	-	-	<0.005	-	-	-
16 シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04 mg/L以下	-	<0.004	-	<0.004	-	-	<0.004	-	-	-
17 ジクロロメタン	0.02 mg/L以下	-	<0.001	-	<0.001	-	-	<0.001	-	-	-
18 テトラクロロエチレン	0.01 mg/L以下	-	<0.001	-	<0.001	-	-	<0.001	-	-	-
19 トリクロロエチレン	0.01 mg/L以下	-	<0.001	-	<0.001	-	<0.001	<0.001	<0.001	-	-
20 ベンゼン	0.01 mg/L以下	-	<0.001	-	<0.001	-	-	<0.001	-	-	-
21 塩素酸	0.6 mg/L以下	※1 0.08	※1 0.08	※1 0.08	※1 0.07	※1 0.08	<0.06	※1 0.09	※1 0.07	※1 0.08	※1 0.07
22 クロロ酢酸	0.02 mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
23 クロロホルム	0.06 mg/L以下	※2 0.018	※2 0.021	※2 0.027	※2 0.02	※2 0.022	<0.001	※1 0.01	0.005	0.002	※2 0.02
24 ジクロロ酢酸	0.03 mg/L以下	<0.003	<0.003	<0.003	※1 0.004	<0.003	<0.003	※2 0.007	<0.003	<0.003	※1 0.004
25 ジブromクロロメタン	0.1 mg/L以下	<0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001
26 臭素酸	0.01 mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
27 総トリハロメタン	0.1 mg/L以下	※2 0.022	※2 0.027	※2 0.034	※2 0.026	※2 0.028	<0.001	※1 0.013	0.007	0.002	※2 0.026
28 トリクロロ酢酸	0.03 mg/L以下	※1 0.006	※2 0.007	※2 0.01	※2 0.009	※2 0.011	<0.003	※2 0.007	<0.003	<0.003	※2 0.01
29 ブロモジクロロメタン	0.03 mg/L以下	※1 0.004	※1 0.005	※1 0.006	※1 0.005	※1 0.005	<0.001	0.003	0.002	<0.001	※1 0.005
30 ブロモホルム	0.09 mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
31 ホルムアルデヒド	0.08 mg/L以下	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008
32 亜鉛及びその化合物	1.0 mg/L以下	-	<0.1	-	<0.1	-	-	<0.1	-	-	-
33 アルミニウム及びその化合物	0.2 mg/L以下	-	0.02	0.02	0.02	0.02	-	0.02	-	-	0.02
34 鉄及びその化合物	0.3 mg/L以下	-	<0.01	-	<0.01	-	-	<0.01	-	-	-
35 銅及びその化合物	1.0 mg/L以下	-	<0.1	-	<0.1	-	-	<0.1	-	-	-
36 ナトリウム及びその化合物	200 mg/L以下	-	6.8	-	6.6	-	-	9.9	-	-	-
37 マンガン及びその化合物	0.05 mg/L以下	-	<0.001	-	<0.001	-	-	<0.001	-	-	-
38 塩化物イオン	200 mg/L以下	8.1	7.9	8	8.0	8	7.2	8.9	7.3	8.8	7.9
39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300 mg/L以下	-	18	-	17	-	※1 58	※1 51	※1 45	※1 33	-
40 蒸発残留物	500 mg/L以下	-	※1 52	46	※1 53	39	※2 130	※2 130	※2 120	※1 88	-
41 陰イオン界面活性剤	0.2 mg/L以下	-	<0.02	-	<0.02	-	-	<0.02	-	-	-
42 ジェオスミン	0.00001 mg/L以下	※1 0.000002	-	-	-	-	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	-
43 2-メチルイソボルネオール	0.00001 mg/L以下	<0.000001	-	-	-	-	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	-
44 非イオン界面活性剤	0.02 mg/L以下	-	<0.002	-	<0.002	-	-	<0.002	-	-	-
45 フェノール類	0.005 mg/L以下	-	<0.0005	-	<0.0005	-	-	<0.0005	-	-	-
46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3 mg/L以下	※2 0.8	※2 0.8	※2 0.8	※2 0.8	※2 0.8	<0.3	※2 0.8	0.3	0.3	※2 0.8
47 pH値	5.8 以上 8.6 以下	7.3	7.6	7.5	7.7	7.5	6.6	7.6	7.8	6.6	7.5
48 味	異常でないこと	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
49 臭気	異常でないこと	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
50 色度	5 度以下	<0.5	<0.5	0.5	<0.5	<0.5	<0.5	※2 1.1	<0.5	<0.5	<0.5
51 濁度	2 度以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	※1 0.3	<0.1	<0.1	<0.1

表中の※1、※2は、検査結果が次の条件に該当することを示す。

- ※1 水質基準値の1/10を超え、1/5以下
- ※2 水質基準値の1/5を超過

## 5. 財政の概要

### (1) 当初予算年度別比較（税込み）

#### ●収益的収入及び支出

年 度 予算科目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		すう勢比(対前年度比)		
	予算額 千円	構成比 %	予算額 千円	構成比 %	予算額 千円	構成比 %	2年度 %	3年度 %	4年度 %
水道事業収益	1,304,259	100.0	1,300,816	100.0	1,320,787	100.0	100.6	99.7	101.5
営業収益	1,154,053	88.5	1,151,974	88.6	1,174,850	89.0	101.1	99.8	102.0
給水収益	1,119,323	85.8	1,116,254	85.8	1,138,811	86.2	101.1	99.7	102.0
受託工事収益	2,801	0.2	3,800	0.3	4,038	0.3	155.5	135.7	106.3
その他営業収益	31,928	2.4	31,919	2.5	32,000	2.4	101.8	100.0	100.3
負担金	1	0.0	1	0.0	1	0.0	100.0	100.0	100.0
営業外収益	150,204	11.5	148,839	11.4	145,934	11.0	97.2	99.1	98.0
受取利息及び配当金	2	0.0	2	0.0	2	0.0	100.0	100.0	100.0
他会計補助金	380	0.0	500	0.0	1,020	0.1	100.0	131.6	204.0
長期前受金戻入	149,766	11.5	148,282	11.4	144,857	11.0	97.2	99.0	97.7
雑収益	55	0.0	54	0.0	54	0.0	100.0	98.2	100.0
消費税還付金	1	0.0	1	0.0	1	0.0	100.0	100.0	100.0
特別利益	2	0.0	3	0.0	3	0.0	100.0	150.0	100.0
固定資産売却益	2	0.0	2	0.0	2	0.0	100.0	100.0	100.0
過年度損益修正益	0		1	0.0	1	0.0	—	—	—
水道事業費用	1,220,907	100.0	1,212,951	100.0	1,224,798	100.0	102.9	99.3	101.0
営業費用	1,195,205	97.9	1,186,797	97.8	1,198,013	97.8	102.1	99.3	100.9
原水及び浄水費	649,197	53.2	643,471	53.1	655,391	53.5	101.8	99.1	101.9
配水及び給水費	79,846	6.5	72,432	6.0	67,773	5.5	117.4	90.7	93.6
受託工事費	2,912	0.2	3,999	0.3	4,127	0.3	147.8	137.3	103.2
総係費	112,456	9.2	108,844	9.0	108,603	8.9	99.9	96.8	99.8
減価償却費	328,888	26.9	334,401	27.6	334,922	27.3	100.1	101.7	100.2
資産減耗費	21,906	1.8	23,650	1.9	27,197	2.2	99.7	108.0	115.0
営業外費用	15,002	1.2	15,003	1.2	15,634	1.3	150.0	100.0	104.2
雑支出	2	0.0	3	0.0	634	0.1	100.0	150.0	21133.3
消費税	15,000	1.2	15,000	1.2	15,000	1.2	150.0	100.0	100.0
特別損失	700	0.1	1,151	0.1	1,151	0.1	100.0	164.4	100.0
固定資産売却損	0	0.0	1	0.0	1	0.0	—	—	—
過年度損益修正損	700	0.1	1,150	0.1	1,150	0.1	100.0	164.3	100.0
予備費	10,000	0.8	10,000	0.8	10,000	0.8	200.0	100.0	100.0
予備費	10,000	0.8	10,000	0.8	10,000	0.8	200.0	100.0	100.0
収支差引	83,352	—	87,865	—	95,989	—	76.1	105.4	109.2

※各構成比・すう勢比の値は四捨五入算出のため、計が一致しない場合がある。

## ●資本的収入及び支出

年度 予算科目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		すう勢比(対前年度比)			
	予算額 千円	構成比 %	予算額 千円	構成比 %	予算額 千円	構成比 %	2年度 %	3年度 %	4年度 %	
資本的収入	80,179	100.0	112,588	100.0	96,342	100.0	97.0	140.4	85.6	
出資金	1	0.0	1	0.0	1	0.0	100.0	100.0	100.0	
負担金	80,174	100.0	112,583	100.0	96,337	100.0	97.0	140.4	85.6	
分担金	47,718	59.5	47,718	42.4	48,631	50.5	101.1	100.0	101.9	
工事負担金	32,456	40.5	64,865	57.6	47,706	49.5	91.6	199.9	73.5	
固定資産売却代金	2	0.0	2	0.0	2	0.0	100.0	100.0	100.0	
補助金	2	0.0	2	0.0	2	0.0	100.0	100.0	100.0	
資本的支出	510,025	100.0	559,576	100.0	638,250	100.0	102.2	109.7	114.1	
建設改良費	510,025	100.0	559,576	100.0	638,250	100.0	102.2	109.7	114.1	
施設増補改良費	507,661	99.5	557,983	99.7	632,694	99.1	102.0	109.9	113.4	
営業設備費	2,364	0.5	1,593	0.3	5,556	0.9	135.9	67.4	348.8	
収支差引	△ 429,846	—	△ 446,988	—	△ 541,908	—	103.2	104.0	121.2	
補てん財源	429,846	100.0	446,988	100.0	484,294	100.0	103.2	104.0	108.3	
補てん財源内訳	過年度分損益勘定留保資金	392,826	91.4	407,932	91.3	443,319	91.5	103.3	103.8	108.7
	減債積立金	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	建設改良積立金	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	当年度分消費税資本的収支調整額	37,020	8.6	39,056	8.7	40,975	8.5	102.3	105.5	104.9

※各構成比・すう勢比の値は四捨五入算出のため、計が一致しない場合がある。

## (2) 決算年度別比較

### ① 年度別損益計算書（税抜き）

勘定科目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		すう勢比(対前年度比)		
	決算額 円	構成比 %	決算額 円	構成比 %	決算額 円	構成比 %	2年度 %	3年度 %	4年度 %
水道事業収益	1,208,580,027	100.0	1,220,190,318	100.0	1,203,902,248	100.0	98.3	101.0	98.7
営業収益	1,054,334,706	87.2	1,068,966,803	87.6	966,783,185	80.3	98.7	101.4	90.4
給水収益	1,026,521,950	84.9	1,040,264,775	85.3	935,252,389	77.7	98.8	101.3	89.9
受託工事収益	1,202,360	0.1	3,491,600	0.3	3,657,480	0.3	126.8	290.4	104.8
その他営業収益	26,610,396	2.2	25,210,428	2.1	27,873,316	2.3	92.5	94.7	110.6
負担金	-	-	-	-	-	-	-	-	-
営業外収益	154,245,321	12.8	151,221,145	12.4	236,988,298	19.7	96.0	98.0	156.7
受取利息及び配当金	-	-	-	-	4,103	0.0	-	-	-
他会計補助金	600,000	0.0	875,000	0.1	86,963,455	7.2	120.0	145.8	9938.7
長期前受金戻入	153,516,232	12.7	149,949,463	12.3	146,821,310	12.2	96.2	97.7	97.9
雑収益	129,089	0.0	396,682	0.0	3,199,430	0.3	22.7	307.3	806.5
特別利益	-	-	2,370	0.0	130,765	0.0	-	-	5517.5
固定資産売却益	-	-	-	-	-	-	-	-	-
過年度損益修正益	-	-	2,370	0.0	130,765	0.0	-	-	5517.5
水道事業費用	1,062,461,342	100.0	1,094,658,755	100.0	1,121,873,316	100.0	99.2	103.0	102.5
営業費用	1,061,347,564	99.9	1,086,362,630	99.2	1,110,088,201	98.9	99.2	102.4	102.2
原水及び浄水費	565,700,109	53.2	577,348,194	52.7	603,695,878	53.8	99.3	102.1	104.6
配水及び給水費	57,824,538	5.4	60,592,102	5.5	57,913,169	5.2	93.8	104.8	95.6
受託工事費	1,154,498	0.1	3,337,976	0.3	3,537,264	0.3	115.1	289.1	106.0
総係費	101,661,690	9.6	99,334,580	9.1	102,003,093	9.1	104.3	97.7	102.7
減価償却費	323,911,723	30.5	328,661,154	30.0	326,550,244	29.1	100.4	101.5	99.4
資産減耗費	11,095,006	1.0	17,088,624	1.6	16,388,553	1.5	63.2	154.0	95.9
営業外費用	102,361	0.0	1,784,455	0.2	10,632,852	0.9	98.0	1743.3	595.9
雑支出	102,361	0.0	1,784,455	0.2	10,632,852	0.9	98.0	1743.3	595.9
特別損失	1,011,417	0.1	6,511,670	0.6	1,152,263	0.1	301.3	643.8	17.7
固定資産売却損	-	-	6,149,000	0.6	-	-	-	-	-
過年度損益修正損	1,011,417	0.1	362,670	0.0	1,152,263	0.1	301.3	35.9	317.7
当年度純利益	146,118,685	-	125,531,563	-	82,028,932	-	92.1	85.9	65.3

※各構成比・すう勢比の値は四捨五入算出のため、計が一致しない場合がある。

② 年度別貸借対照表（税抜き）

●資産の部

勘定科目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		すう勢比 (対前年度比)		
	決算額 円	構成比 %	決算額 円	構成比 %	決算額 円	構成比 %	2年度 %	3年度 %	4年度 %
固定資産	8,761,419,389	87.0	8,736,179,061	86.0	8,939,661,857	87.2	101.1	99.7	102.3
有形固定資産	8,761,419,389	87.0	8,736,179,061	86.0	8,939,661,857	87.2	101.1	99.7	102.3
土地	276,456,990	2.7	240,207,990	2.4	240,207,990	2.3	100.0	86.9	100.0
建物	83,640,137	0.8	78,741,784	0.8	73,864,481	0.7	94.3	94.1	93.8
構築物	8,073,984,625	80.2	8,078,037,680	79.5	8,213,035,228	80.1	100.9	100.1	101.7
機械及び装置	319,444,363	3.2	315,346,781	3.1	323,523,252	3.2	112.1	98.7	102.6
車両運搬具	2,233,096	0.0	1,607,596	0.0	982,096	0.0	78.1	72.0	61.1
工具器具及び備品	5,660,178	0.1	2,867,230	0.0	6,090,810	0.1	66.9	50.7	212.4
建設仮勘定	-	-	19,370,000	0.2	81,958,000	0.8	-	-	423.1
流動資産	1,310,288,466	13.0	1,424,160,710	14.0	1,314,088,045	12.8	96.0	108.7	92.3
現金預金	1,220,468,597	12.1	1,314,896,285	12.9	1,208,397,130	11.8	96.1	107.7	91.9
未収金	73,771,925	0.7	77,056,048	0.8	83,342,345	0.8	83.9	104.5	108.2
貸倒引当金	△1,083,220	△0.0	△1,253,504	△0.0	△1,159,779	△0.0	50.9	115.7	92.5
有価証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-
貯蔵品	8,516,103	0.1	6,337,535	0.1	8,290,311	0.1	130.5	74.4	130.8
前払金	8,600,000	0.1	27,100,000	0.3	15,200,000	0.1	238.9	315.1	56.1
その 流動資産 他資産	15,061	0.0	24,346	0.0	18,038	0.0	132.8	161.6	74.1
資産合計	10,071,707,855	100.0	10,160,339,771	100.0	10,253,749,902	100.0	100.4	100.9	100.9

※各構成比・すう勢比の値は四捨五入算出のため、計が一致しない場合がある。

## ●負債・資本の部

勘定科目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		すう勢比(対前年度比)		
	決算額 円	構成比 %	決算額 円	構成比 %	決算額 円	構成比 %	2年度 %	3年度 %	4年度 %
固定負債	83,840,482	0.8	84,640,706	0.8	85,931,181	0.8	107.4	101.0	101.5
引当金	83,840,482	0.8	84,640,706	0.8	85,931,181	0.8	107.4	101.0	101.5
修繕引当金	1,715,814	0.0	-	-	-	-	100.0	0.0	-
退職給付引当金	82,124,668	0.8	84,640,706	0.8	85,931,181	0.8	107.6	103.1	101.5
流動負債	144,838,195	1.4	176,455,727	1.7	229,798,133	2.2	73.2	121.8	130.2
未払金	135,199,195	1.3	167,028,727	1.6	219,679,133	2.1	71.9	123.5	131.5
預り金	2,000,000	0.0	2,000,000	0.0	2,000,000	0.0	100.0	100.0	100.0
引当金	7,639,000	0.1	7,427,000	0.1	8,119,000	0.1	97.2	97.2	109.3
賞与引当金	6,431,000	0.1	6,262,000	0.1	6,821,000	0.1	97.5	97.4	108.9
法定福利費引当金	1,208,000	0.0	1,165,000	0.0	1,298,000	0.0	95.6	96.4	111.4
繰延収益	3,379,404,390	33.6	3,310,086,987	32.6	3,266,835,305	31.9	98.3	97.9	98.7
長期前受金	8,176,361,980	81.2	8,239,789,823	81.1	8,322,147,637	81.2	100.8	100.8	101.0
長期前受金収益化累計額	△4,796,957,590	△47.6	△4,929,702,836	△48.5	△5,055,312,332	△49.3	102.6	102.8	102.5
負債合計	3,608,083,067	35.8	3,571,183,420	35.1	3,582,564,619	34.9	97.1	99.0	100.3
資本金	5,650,933,162	56.1	5,797,051,847	57.1	5,922,583,410	57.8	102.9	102.6	102.2
剰余金	812,691,626	8.1	792,104,504	7.8	748,601,873	7.3	98.5	97.5	94.5
資本剰余金	166,533,577	1.7	166,533,577	1.6	166,533,577	1.6	100.0	100.0	100.0
受贈財産評価額	61,944,120	0.6	61,944,120	0.6	61,944,120	0.6	100.0	100.0	100.0
工事負担金	104,589,457	1.0	104,589,457	1.0	104,589,457	1.0	100.0	100.0	100.0
国庫・県補助金	-	-	-	-	-	-	-	-	-
利益剰余金	646,158,049	6.4	625,570,927	6.2	582,068,296	5.7	98.1	96.8	93.0
減債積立金	-	-	-	-	-	-	-	-	-
利益積立金	28,060,000	0.3	28,060,000	0.3	28,060,000	0.3	100.0	100.0	100.0
建設改良積立金	114,000,000	1.1	114,000,000	1.1	114,000,000	1.1	100.0	100.0	100.0
当年度未処分利益剰余金	504,098,049	5.0	483,510,927	4.8	440,008,296	4.3	97.6	95.9	91.0
資本合計	6,463,624,788	64.2	6,589,156,351	64.9	6,671,185,283	65.1	102.3	101.9	101.2
負債・資本合計	10,071,707,855	100.0	10,160,339,771	100.0	10,253,749,902	100.0	100.4	100.9	100.9

※各構成比・すう勢比の値は四捨五入算出のため、計が一致しない場合がある。

③ 年度別費用構成表（税抜き）

●費用構成比較 その1

年 度 科 目		令和2年度		令和3年度		令和4年度		すう勢比(対前年度比)		
		決算額 円	構成比 %	決算額 円	構成比 %	決算額 円	構成比 %	2年度 %	3年度 %	4年度 %
人 件 費	給 料 ・ 手 当	47,630,493	4.5	49,636,111	4.5	52,799,808	4.7	97.8	104.2	106.4
	賃 金	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	報 酬	4,889,225	0.5	4,874,520	0.4	4,888,080	0.4	—	—	100.3
	法 定 福 利 費	10,217,979	1.0	10,625,857	1.0	11,225,119	1.0	98.3	104.0	105.6
	退 職 給 付 費	5,795,575	0.5	6,092,501	0.6	5,145,038	0.5	102.2	105.1	84.4
	小 計	68,533,272	6.5	71,228,989	6.5	74,058,045	6.6	98.8	103.9	104.0
	動 力 費	45,526,412	4.3	51,411,724	4.7	75,370,456	6.7	91.3	112.9	146.6
	通 信 運 搬 費	4,996,064	0.5	5,036,054	0.5	4,989,421	0.4	100.1	100.8	99.1
	修 繕 費	32,473,320	3.1	35,214,653	3.2	43,535,900	3.9	91.7	108.4	123.6
	材 料 費	142,313	0.0	352,521	0.0	377,378	0.0	35.2	247.7	107.1
	委 託 料	117,834,666	11.1	115,719,744	10.6	112,438,997	10.0	101.0	98.2	97.2
	路 面 復 旧 費	2,824,163	0.3	4,310,885	0.4	2,344,670	0.2	113.3	152.6	54.4
	受 水 費	437,370,072	41.2	441,581,474	40.3	438,969,314	39.1	99.7	101.0	99.4
	減 価 償 却 費	323,911,723	30.5	328,661,154	30.0	326,550,244	29.1	100.4	101.5	99.4
	資 産 減 耗 費	11,095,006	1.0	17,088,624	1.6	16,388,553	1.5	63.2	154.0	95.9
	そ の 他	15,588,416	1.5	14,203,287	1.3	22,160,811	2.0	136.1	91.1	156.0
	合 計	1,060,295,427	99.8	1,084,809,109	99.1	1,117,183,789	99.6	99.2	102.3	103.0
	受 託 工 事 費	1,154,498	0.1	3,337,976	0.3	3,537,264	0.3	115.1	289.1	106.0
	不 用 品 売 却 原 価	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	特 別 損 失	1,011,417	0.1	6,511,670	0.6	1,152,263	0.1	301.3	643.8	17.7
	総 計	1,062,461,342	100.0	1,094,658,755	100.0	1,121,873,316	100.0	99.2	103.0	102.5

※各構成比・すう勢比の値は四捨五入算出のため、計が一致しない場合がある。



●費用構成比較 その2

(単位：円)

科 目 \ 年 度	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	決算額	有収水量 1m <sup>3</sup> 当たり	決算額	有収水量 1m <sup>3</sup> 当たり	決算額	有収水量 1m <sup>3</sup> 当たり
人 件 費	68,533,272	7.43	71,228,989	7.70	74,058,045	8.14
動 力 費	45,526,412	4.94	51,411,724	5.56	75,370,456	8.29
修 繕 費	32,473,320	3.52	35,214,653	3.81	43,535,900	4.79
受 水 費	437,370,072	47.45	441,581,474	47.72	438,969,314	48.26
減 価 償 却 費	323,911,723	35.14	328,661,154	35.52	326,550,244	35.90
そ の 他	152,480,628	16.54	156,711,115	16.94	158,699,830	17.45
合 計	1,060,295,427	115.02	1,084,809,109	117.24	1,117,183,789	122.82
受託工事費	2,165,915	—	9,849,646	—	4,689,527	—
不用品売却原価						
特別損失						
総 計	1,062,461,342	—	1,094,658,755	—	1,121,873,316	—

④ 各費用の給水原価構成比

(単位：%)

科 目 \ 年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	人 件 費	6.5	6.6
動 力 費	4.3	4.7	6.7
修 繕 費	3.1	3.2	3.9
受 水 費	41.2	40.7	39.3
減 価 償 却 費	30.5	30.3	29.2
そ の 他	14.4	14.4	14.2
合 計	100.0	100.0	100.0

※各構成比の値は四捨五入算出のため、計が一致しない場合がある。

⑤ 資本的収支の推移（税込み）

科 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		すう勢比(対前年度比)			
	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	元年度	2年度	3年度	
	円	%	円	%	円	%	%	%	%	
資 本 的 収 入	102,675,755	100.0	118,583,285	100.0	113,924,608	100.0	136.6	115.5	96.1	
出 資 金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
負 担 金	102,675,755	100.0	88,483,285	74.6	113,924,608	100.0	136.6	86.2	128.8	
分 担 金	59,259,200	57.7	52,690,000	44.4	64,061,800	56.2	92.4	88.9	121.6	
工 事 負 担 金	43,416,555	42.3	35,793,285	30.2	49,862,808	43.8	393.7	82.4	139.3	
固 定 資 産 売 却 代 金	—	—	30,100,000	25.4	—	—	—	—	—	
補 助 金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
資 本 的 支 出	469,042,071	100.0	388,704,066	100.0	598,218,413	100.0	102.9	82.9	153.9	
建 設 改 良 費	469,042,071	100.0	388,704,066	100.0	598,218,413	100.0	102.9	82.9	153.9	
施 設 増 補 改 良 費	467,389,521	99.6	387,532,106	99.7	592,599,553	99.1	102.9	82.9	152.9	
営 業 設 備 費	1,652,550	0.4	1,171,960	0.3	5,618,860	0.9	111.2	70.9	479.4	
収 支 差 引	△ 380,578,426	—	△ 270,120,781	—	△ 484,293,805	—	96.3	71.0	179.3	
補 て ん 財 源	366,366,316	100.0	270,120,781	100.0	484,293,805	100.0	96.3	73.7	179.3	
補 て ん 財 源 内 訳	過 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金	335,256,044	91.5	245,578,726	90.9	443,318,962	91.5	96.0	73.3	180.5
	当 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金	—	—	—	—	—	—	—	—	
	減 債 積 立 金	—	—	—	—	—	—	—	—	
	建 設 改 良 積 立 金	—	—	—	—	—	—	—	—	
	当 年 度 分 消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額	31,110,272	8.5	24,542,055	9.1	40,974,843	8.5	99.2	78.9	167.0

※各構成比・すう勢比の値は四捨五入算出のため、計が一致しない場合がある。

## 6. 経営分析表

### (1) 業務及び経営分析

分析項目	比 率			公 式	算 式 (令和4年度)		説 明
	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度				
負 荷 率 (%)	89.4	90.2	88.5	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100$	$\frac{27,911}{31,541}$	$\times 100$	施設利用のバラツキ度をみる。 100%に近い程よい。
最大稼働率 (%)	88.2	87.7	87.1	$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	$\frac{31,541}{36,200}$	$\times 100$	最大需要時の施設利用率をみる。 100%に近い程よい。
施設利用率 (%)	78.9	79.1	77.1	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	$\frac{27,911}{36,200}$	$\times 100$	施設がどれだけ効率的に利用されているかを示す。 100%に近い程よい。
配水管使用効率 (m <sup>3</sup> /m)	21.9	21.9	21.3	$\frac{\text{配 水 量}}{\text{導送配水管延長}}$	$\frac{10,187,505}{479,019}$		配水管1m当たりどれだけの水を配水しているかをみる。 大ほどよい。
固定資産 使用効率 (m <sup>3</sup> /1万円)	11.9	12.0	11.4	$\frac{\text{配 水 量}}{\text{有形固定資産}}$	$\frac{10,187,505}{893,966}$		固定資産1万円当たりどれだけの水を配水しているかをみる。 大ほどよい。
職員一人当たり 給 水 量 (m <sup>3</sup> )	1,152,263	1,156,652	1,137,041	$\frac{\text{有 収 水 量}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	$\frac{9,096,329}{8}$		労働生産性をみる。 大ほどよい。
職員一人当たり 給 水 人 口 (人)	9,138	9,067	9,022	$\frac{\text{給 水 人 口}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	$\frac{72,174}{8}$		労働生産性をみる。 大ほどよい。
職員一人当たり 営 業 収 益 (千円)	131,792	133,621	120,847,898	$\frac{\text{営 業 収 益}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	$\frac{966,783,185}{8}$		労働生産性をみる。 大ほどよい。

### (2) 財務分析

#### ●構成比率

分析項目	比 率			公 式	算 式 (令和4年度)		
	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度				
固定資産構成 比 率 (%)	87.0	86.0	87.2	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資 産}} \times 100$	$\frac{8,939,661,857}{10,253,749,902}$	$\times 100$	資本の固定化傾向をみる。 大ほどよい。
固定負債構成 比 率 (%)	0.8	0.8	0.8	$\frac{\text{固定負債}}{\text{負債+資本}} \times 100$	$\frac{85,931,181}{10,253,749,902}$	$\times 100$	総資本中に占める他人資本の割合を示す。 小ほどよい。
自己資本構成 比 率 (%)	97.7	97.4	96.9	$\frac{\text{資本+繰延収益}}{\text{負債+資本}} \times 100$	$\frac{9,938,020,588}{10,253,749,902}$	$\times 100$	総資本中に占める自己資本の割合を示し、財政的安定性をみる。 大ほどよい。

## ●財務比率

分析項目	比 率			公 式	算 式 (令和2年度)	説 明
	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度			
固定資産 長期適合率 (%)	88.1	88.3	89.2	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本}+\text{固定負債}+\text{繰延収益}} \times 100$	$\frac{8,939,661,857}{10,023,951,769} \times 100$	固定資産が流動負債によって 調達されていないかを見る。 100%以下が望ましい。
固定比率 (%)	88.8	89.0	90.0	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本}+\text{繰延収益}} \times 100$	$\frac{8,939,661,857}{9,938,020,588} \times 100$	固定資産がどれだけ自己資本に よって調達されているかを示す。 小ほどよい。
流動比率 (%)	690.2	904.7	571.8	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	$\frac{1,314,088,045}{229,798,133} \times 100$	短期債務の支払いに十分な流 動資産があるかを見る。 大ほどよい。(200以上がよい)
酸性試験比率 (当座比率) (%)	685.1	892.8	561.6	$\frac{\text{現金預金}+\text{未収金}-\text{貸引当金}}{\text{流動負債}} \times 100$	$\frac{1,290,579,696}{229,798,133} \times 100$	短期債務の支払いに十分な当 座資産があるかを見る。 大ほどよい。
現金比率 (%)	641.7	842.6	525.9	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	$\frac{1,208,397,130}{229,798,133} \times 100$	即時支払い能力をみる。 大ほどよい。

## ●回転率

分析項目	比 率			公 式	算 式 (令和2年度)	説 明
	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度			
自己資本 回転率(回)	0.1	0.1	0.1	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{\text{資本} \cdot \text{繰延収益}(\text{期首}+\text{期末})} \times 100$	$\frac{963,125,705}{19,837,263,926} \times 100$	自己資本の活動能率を示し、 自己資本の活動が活発に行わ れているかを見る。大ほどよ い。
固定資産 回転率(回)	0.1	0.1	0.1	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{\text{期首固定資産}+\text{期末固定資産}} \times 100$	$\frac{963,125,705}{17,675,840,918} \times 100$	営業収益の固定資産に対する 割合を示し、固定資産への過 大投資がないかを見る。大ほ どよい。
流動資産 回転率(回)	0.8	0.8	0.7	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{\text{期首流動資産}+\text{期末流動資産}} \times 100$	$\frac{963,125,705}{2,738,248,755} \times 100$	流動資産の利用度を示す。 大ほどよい。
未収金 回転率(回)	12.3	13.0	12.0	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{\text{期首未収金}+\text{期末未収金}} \times 100$	$\frac{963,125,705}{160,398,393} \times 100$	未収金の回収速度を示す。 大ほどよい。
貯蔵品 回転率(回)	1.8	1.2	1.6	$\frac{\text{当年度貯蔵品消費額}}{\text{平均貯蔵品}} \times 100$	$\frac{11,686,751}{7,313,923} \times 100$	貯蔵品を消費し、これを補充す る速度を明らかにするもので、貯蔵 品管理の巧拙を反映する。 大ほどよい。
減価償却率 (%)	3.7	3.7	3.7	$\frac{\text{当年度減価償却費}}{\text{償却資産}+\text{当年度減価償却費}} \times 100$	$\frac{326,550,244}{8,944,046,111} \times 100$	固定資産に投下された資本の 回収状況を示す。 大ほどよい。

## ●収益率

分析項目	比 率			公 式	算 式 (令和2年度)	説 明
	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度			
総資本利益率 (%)	1.6	1.5	0.8	$\frac{\text{当年度経常損益}}{\frac{\text{期首総資本} + \text{期末総資本}}{2}} \times 100$	$\frac{83,050,430}{20,414,089,673} \times 100$	投下資本に対して、どれだけ利益を上げたかという資本効率をみる。 大ほどよい。
総収支比率 (%)	114.8	113.8	107.3	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	$\frac{1,203,902,248}{1,121,873,316} \times 100$	費用に対する収益の割合を示す。 大ほどよい。
営業収支比率 (%)	99.9	99.3	87.0	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費}} \times 100$	$\frac{963,125,705}{1,106,550,937} \times 100$	業務活動の能率を示す。 大ほどよい。

(注) 総資本＝負債＋資本

## ●その他

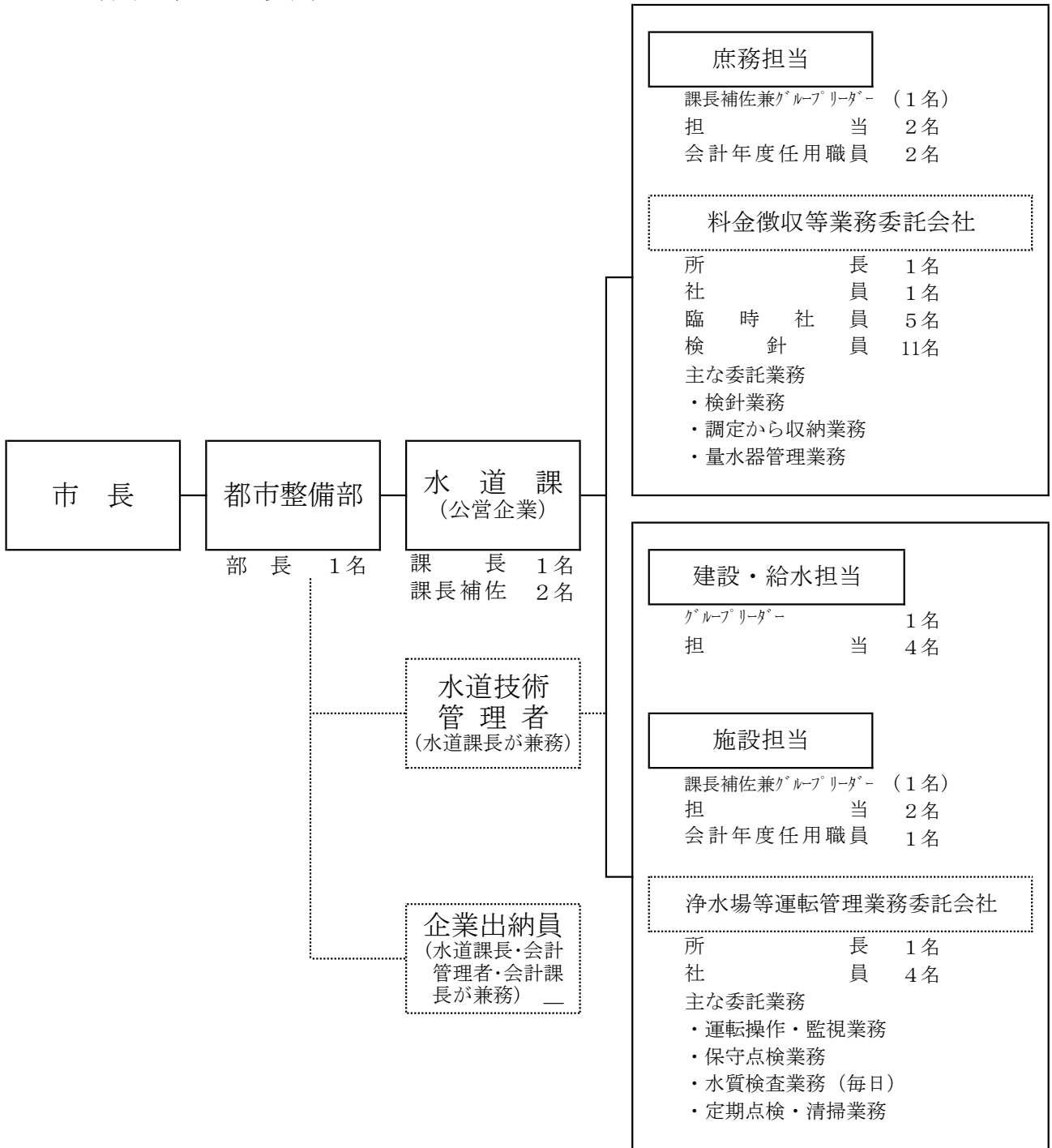
分析項目	比 率			公 式	算 式 (令和2年度)	説 明
	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度			
利子負担率 (%)	-	-	-	$\frac{\text{支払利息}}{\text{企業債} + \text{借入金} + \text{リース債務}} \times 100$	$\frac{0}{0} \times 100$	支払利息の有利子負債の平均在高に対する割合を示し利息支払いの財政圧迫度をみる。小ほどよい。
企業債償還元金対減価償却額比率 (%)	-	-	-	$\frac{\text{企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$	$\frac{0}{326,550,244} \times 100$	企業債償還元金が、その補てん財源である減価償却費に占める割合を示す。 小ほどよい。
企業債償還元金対給水収益 (%)	-	-	-	$\frac{\text{企業債償還元金}}{\text{給水収益}} \times 100$	$\frac{0}{935,252,389} \times 100$	給水収益に対する企業債償還元金の割合を示す。 小ほどよい。
企業債利息対給水収益 (%)	-	-	-	$\frac{\text{企業債利息}}{\text{給水収益}} \times 100$	$\frac{0}{935,252,389} \times 100$	給水収益に対する企業債利息の割合を示す。 小ほどよい。
企業債元利償還金対給水収益 (%)	-	-	-	$\frac{\text{企業債元利償還金}}{\text{給水収益}} \times 100$	$\frac{0}{935,252,389} \times 100$	給水収益に対する企業債元利償還金の割合を示す。 小ほどよい。
職員給与費対給水収益 (%)	5.7	5.6	6.8	$\frac{\text{職員給与費 (受託工事費職員除く)}}{\text{給水収益}} \times 100$	$\frac{63,244,927}{935,252,389} \times 100$	給水収益に対する職員給与費の割合を示す。 小ほどよい。

(3) 給水原価及び供給単価

年度 項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		説明
有収水量 (A)	9,218,103 m <sup>3</sup>		9,253,213 m <sup>3</sup>		9,096,329 m <sup>3</sup>		
給水原価	事業費(B)	原価B/A	事業費(B)	原価B/A	事業費(B)	原価B/A	水を1m <sup>3</sup> 給水するためにいくら費用がかかったかを示す。 小ほどよい。
	906,779,195 円	98.37 円	934,859,646 円	101.03 円	970,362,479 円	106.68 円	
供給単価	給水収益(C)	価格C/A	給水収益(C)	価格C/A	給水収益(C)	価格C/A	水を1m <sup>3</sup> 当り平均いくらで売ったかを示す。 小ほどよい。
	1,026,521,950 円	111.36 円	1,040,264,775 円	112.42 円	935,252,389 円	102.82 円	
販売益(△損) (C-B)	119,742,755 円	12.99 円	105,405,129 円	11.39 円	△ 35,110,090 円	△ 3.86 円	

# 7. 水道事業機構図

(令和5年4月1日現在)



## 8. 犬山市水道課事務分掌

- (1) 業務の企画及び総合調整に関すること
- (2) 公印の管守に関すること
- (3) 例規の改廃に関すること
- (4) 文書及び金券の收受、発送、整理保存等に関すること
- (5) 予算の編成に関すること
- (6) 工事の入札及び契約に関すること
- (7) 業務状況の公表及び事業報告に関すること
- (8) 企業債の申請に関すること
- (9) 財産の取得及び処分に関すること
- (10) 広報、諸調査及び業務統計に関すること
- (11) 指定給水装置工事事業者等の認可に関すること
- (12) 支出の認証に関すること
- (13) 決算及び財政計画に関すること
- (14) 財産の管理に関すること
- (15) 試算表及び財務諸表の作成に関すること
- (16) 水道事業収入の調定及び徴収に関すること
- (17) 水道使用量の検量及び認定に関すること
- (18) 徴収簿の消込み及び保管に関すること
- (19) 給水装置の諸届出書の受理に関すること
- (20) 給水装置の使用開始及び中止に関すること
- (21) 給水台帳及び量水器台帳の整理保存に関すること
- (22) 量水器の維持管理に関すること
- (23) 滞納処分及び欠損処分に関すること
- (24) 停水処分に関すること
- (25) 水道施設の企画及び調整に関すること
- (26) 拡張及び改良工事の設計、施工並びに検査に関すること
- (27) 水道配管図の整備及び保存に関すること
- (28) 給水装置の新設及び改造に関すること



- (29) 給水装置工事の設計、施工及び検査に関すること
- (30) 給水工事費の概算及び精算業務に関すること
- (31) 水道施設工事費の概算及び精算業務に関すること
- (32) 道路、河川等の占用に関すること
- (33) 漏水の調査及び防止に関すること
- (34) 緊急給水に関すること
- (35) 指定給水装置工事事業者等の指導及び監督に関すること
- (36) 水道施設（水源施設を除く。）の維持管理に関すること
- (37) 水道施設の維持管理に必要な貯蔵品及び機具類の管理に関すること
- (38) 漏水修繕に関すること
- (39) 修繕費の概算及び精算に関すること
- (40) 撤去品及び不用品の売却又は再使用に関すること
- (41) 無線装置の維持管理に関すること
- (42) 水源施設の維持管理に関すること
- (43) 水圧の保全に関すること
- (44) 水質の保全及び検査に関すること
- (45) 薬品及び検査器具の管理に関すること
- (46) 県水、表流水及び地下水の受水、取水調整並びに報告に関すること
- (47) 危険物の取扱いに関すること
- (48) 浄水場勤務者の勤務表作成に関すること
- (49) 前各号に掲げるもののほか、水道事務に関すること

## 9. 水道料金変遷表

施行年月日	用 途 区 分 (1か月)								
昭和7年 7月21日	家事用 基本水量 11m <sup>3</sup> 迄	最低料金 90銭	超過料金 11銭7厘	官公署・学校・社寺・病院・会社 工場・その他営業用 基本水量 13m <sup>3</sup> 迄	最低料金 1円20銭	超過料金 12銭	湯屋営業用 基本水量 130m <sup>3</sup> 迄	最低料金 12円	超過料金 10銭5厘
昭和20年 4月1日	家事用 11m <sup>3</sup> 迄	1円20銭	15銭	同上 13m <sup>3</sup> 迄	1円60銭	15銭	湯屋営業用 130m <sup>3</sup> 迄	16円	15銭
昭和21年 4月1日	家事用 11m <sup>3</sup> 迄	5円	50銭	同上 13m <sup>3</sup> 迄	8円	50銭	湯屋営業用 130m <sup>3</sup> 迄	63円	50銭
昭和22年 4月1日	家事用 8m <sup>3</sup> 迄 家事用 3人迄	計量栓 10円 定額栓 10円	1円 3人を越え1人 1円	同上 15m <sup>3</sup> 迄	20円	1円	湯屋営業用 130m <sup>3</sup> 迄	130円	1円
昭和22年 9月1日	家事用 8m <sup>3</sup> 迄 家事用 4人迄	計量栓 20円 定額栓 20円	2円 4人を越え1人 3円	同上 15m <sup>3</sup> 迄	40円	2円	湯屋営業用 130m <sup>3</sup> 迄	300円	2円
昭和23年 4月1日	家事用 10m <sup>3</sup> 迄 家事用 5人迄	計量栓 35円 定額栓 35円	4円 5人を越え1人 4円	官公署・学校・病院用 20m <sup>3</sup> 迄	80円	4円	湯屋営業用 100m <sup>3</sup> 迄	350円	4円
昭和23年 10月1日	家事用 10m <sup>3</sup> 迄 家事用 5人迄	計量栓 47円 定額栓 50円	5円50銭 5人を越え1人 5円	官公署・学校・病院用 15m <sup>3</sup> 迄	90円	5円50銭	湯屋営業用 100m <sup>3</sup> 迄	350円	4円
昭和24年 7月1日	家事用 10m <sup>3</sup> 迄 家事用 5人迄	計量栓 56円 定額栓 60円	6円50銭 5人を越え1人 6円	官公署・学校・病院用 15m <sup>3</sup> 迄	90円	5円50銭	湯屋営業用 100m <sup>3</sup> 迄	400円	4円50銭
昭和26年 4月1日	家事用 10m <sup>3</sup> 迄 家事用 5人迄	計量栓 70円 定額栓 75円	8円 5人を越え1人 8円	官公署・学校・病院用 15m <sup>3</sup> 迄	110円	8円	湯屋営業用 100m <sup>3</sup> 迄	450円	7円
昭和28年 4月1日	家事用 10m <sup>3</sup> 迄 家事用 5人迄	計量制 85円 定額制 100円	9円 5人を越え1人 10円	官公用 15m <sup>3</sup> 迄	130円	9円	湯屋用 100m <sup>3</sup> 迄	500円	8円
市制発足 昭和29年 10月1日	家事用 10m <sup>3</sup> 迄 家事用 5人迄	計量制 120円 定額制 130円	15円 5人を越え1人 15円	官公署・学校用 15m <sup>3</sup> 迄	200円	15円	湯屋営業用 100m <sup>3</sup> 迄	600円	15円
昭和36年 6月1日	家事用 8m <sup>3</sup> 迄 家事用 5人迄	計量制 200円 定額制 260円	25円 5人を越え1人 25円	官公用 15m <sup>3</sup> 迄	400円	25円	湯屋営業用 100m <sup>3</sup> 迄	1,200円	25円
昭和47年 4月1日	家事用 10m <sup>3</sup> 迄 家事用 5人迄	計量栓 250円 定額栓 300円	25円 5人を越え1人 25円	官公署・学校用 15m <sup>3</sup> 迄	300円	30円	湯屋営業用 100m <sup>3</sup> 迄	1,300円	30円
昭和50年 11月1日	家事用 10m <sup>3</sup> 迄 11-20 21-	350円 (基本料金) 1m <sup>3</sup> 当たり 45円 75円		業務用 10m <sup>3</sup> 迄 11-20 21-	500円 (基本料金) 1m <sup>3</sup> 当たり 85円 105円		湯屋営業用 100m <sup>3</sup> 迄	1,900円	50円
昭和55年 4月1日	家事用 10m <sup>3</sup> 迄 11-20 21-30 31-	485円 (基本料金) 1m <sup>3</sup> 当たり 60円 105円 120円		業務用 10m <sup>3</sup> 迄 11-20 21-30 31-	695円 (基本料金) 1m <sup>3</sup> 当たり 115円 145円 165円		湯屋営業用 100m <sup>3</sup> 迄	2,760円	75円
昭和60年 5月1日	家事用 10m <sup>3</sup> 迄 11-20 21-30 31-	555円 (基本料金) 1m <sup>3</sup> 当たり 70円 120円 140円		業務用 10m <sup>3</sup> 迄 11-20 21-30 31-	800円 (基本料金) 1m <sup>3</sup> 当たり 130円 165円 190円		湯屋営業用 100m <sup>3</sup> 迄	2,760円	75円
平成4年 4月1日	消費税転嫁 上記料金表により算出した額に100分の103を乗じて算出 (円未満は切捨て)								
平成9年 4月1日	消費税率が5%に改定、娯楽観賞用を廃止 上記料金表により算出した額に100分の105を乗じて算出 (円未満は切捨て)								
平成10年 10月1日 以降請求分 より適用	家事用 10m <sup>3</sup> 迄 11-20 21-30 31-	635円 (基本料金) 1m <sup>3</sup> 当たり 71円 121円 141円		業務用 10m <sup>3</sup> 迄 11-20 21-30 31-	880円 (基本料金) 1m <sup>3</sup> 当たり 131円 166円 191円		湯屋営業用 100m <sup>3</sup> 迄 101-	2,840円 (基本料金) 1m <sup>3</sup> 当たり 76円	
平成19年 4月1日	家事用 5m <sup>3</sup> 迄 6-10 11-20 21-30 31-	455円 (基本料金) 1m <sup>3</sup> 当たり 36円 71円 121円 141円		業務用 5m <sup>3</sup> 迄 6-10 11-20 21-30 31-	575円 (基本料金) 1m <sup>3</sup> 当たり 61円 131円 166円 191円		湯屋営業用 100m <sup>3</sup> 迄 101-	2,840円 (基本料金) 1m <sup>3</sup> 当たり 76円	
平成26年 4月1日	消費税率が8%に改定 上記料金表により算出した額に100分の108を乗じて算出 (円未満は切捨て)								
令和元年 10月1日	消費税率が10%に改定 上記料金表により算出した額に100分の110を乗じて算出 (円未満は切捨て)								

用 途 区 分 (1 か月)									
噴水・滝・池・園・遊泳場 その他娯楽用及び一時用 基本水量 最低料金 超過料金 20m <sup>3</sup> 迄 7円50銭 40銭	私設共用栓 基本水量 最低料金 超過料金 1戸につき 33銭 10銭5厘 6m <sup>3</sup> 迄								
同上 20m <sup>3</sup> 迄 10円 50銭	私設共用栓 1戸につき 50銭 15銭 6m <sup>3</sup> 迄								
同上 20m <sup>3</sup> 迄 50円 2円	私設共用栓 1戸につき 2円 50銭 6m <sup>3</sup> 迄								
同上 20m <sup>3</sup> 迄 100円 4円	私設共用栓 1戸につき 6円 1円 6m <sup>3</sup> 迄								
同上 20m <sup>3</sup> 迄 200円 8円	私設共用栓 1戸につき 12円 2円 6m <sup>3</sup> 迄								
噴水・滝・池・園・ 娯楽用その他一時用 20m <sup>3</sup> 迄 400円 16円	私設共用栓 1戸につき 35円 4円 10m <sup>3</sup> 迄	特殊営業用 基本水量 最低料金 超過料金 20m <sup>3</sup> 迄 120円 4円	工業用 基本水量 最低料金 超過料金 200m <sup>3</sup> 迄 800円 4円						
噴水・滝・池・園・ 娯楽用その他一時用 10m <sup>3</sup> 迄 500円 60円	私設共用栓 1戸につき 47円 5円50銭 10m <sup>3</sup> 迄	営業用 15m <sup>3</sup> 迄 120円 6円	工業用 50m <sup>3</sup> 迄 250円 6円						
噴水・滝・池・園・ 娯楽用その他一時用 10m <sup>3</sup> 迄 600円 70円	私設共用栓 1戸につき 45円 5円 10m <sup>3</sup> 迄	営業用 15m <sup>3</sup> 迄 140円 7円	工業用 50m <sup>3</sup> 迄 300円 7円						
噴水・滝・池・園・ 娯楽用その他一時用 10m <sup>3</sup> 迄 700円 80円	私設共用栓 1戸につき 60円 7円 10m <sup>3</sup> 迄	営業用 15m <sup>3</sup> 迄 180円 10円	工業用 50m <sup>3</sup> 迄 350円 8円						
娯楽用 10m <sup>3</sup> 迄 800円 90円		営業用 15m <sup>3</sup> 迄 200円 11円	工業用 50m <sup>3</sup> 迄 380円 9円						
娯楽用 10m <sup>3</sup> 迄 1,000円 100円		営業用 15m <sup>3</sup> 迄 220円 18円	工業用 50m <sup>3</sup> 迄 500円 15円						
娯楽用 10m <sup>3</sup> 迄 2,000円 170円		営業用 15m <sup>3</sup> 迄 460円 30円	工業用 50m <sup>3</sup> 迄 1,000円 25円						
娯楽用 10m <sup>3</sup> 迄 2,300円 230円	臨時用 10m <sup>3</sup> 迄 500円 50円	営業用 10m <sup>3</sup> 迄 350円 35円	工業用 40m <sup>3</sup> 迄 1,000円 30円						
娯楽観賞用 10m <sup>3</sup> 迄 5,800円 580円									
娯楽観賞用 10m <sup>3</sup> 迄 8,420円 845円									
娯楽観賞用 10m <sup>3</sup> 迄 8,420円 845円									
※メーター使用料金と給水料金を統合し、基本料金改定 超過料金改定									
※少量水使用者に対する水道料金の減額									

## 犬山市都市整備部水道課

〒484-8501

愛知県犬山市大字犬山字東畑36

電 話 0568-62-9300

F A X 0568-62-8579